

ゆらがり

大阪府立八尾高等学校
同窓会会報

62

2018.8

題字 塩川正十郎先生書

高8期生さんが卒業記念に植樹されたメタセコイヤ、八尾高校の地に根付き大木となっております(樹齢64年)

平成30年度 総会のご案内 (担当 高29期)

- 日 時 平成30年9月23日(日) 午後2時～6時 (受付 1時30分より) <総会次第> 第1部 総会議事
- 会 場 ホテルアウーナ 06-6772-1441 第2部 講演 小林英健氏(高29期) 近畿医療専門学校 理事長
総会・講演 3階 信貴の間 演題 「スポーツ活法」 プロアスリートに必要とされる技術。
懇親会 3階 葛城の間 皆さんの腰痛、肩凝りを解消します!!
- 会 費 7,000円(当日受付にていただきます) 第3部 懇親会・景品抽選会
景品のご提供をお願いします
(事務局までご連絡下さい)

ご出席いただける方は9月15日迄に同封のハガキでお申し込み下さい

牧野明次会長ご勇退

新会長に藤田博久氏を推挙

牧野会長は故塩川正十郎氏に熱望され黒田幸雄前会長のあとを受けて会長に就任なされました。以後12年間の長きにわたって、同窓会の活性化・母校の教育支援に全力を尽くされました。

同窓会運営の基礎である財政状況を改善する手立てとして「ゆうかり53号」より広告の掲載を始められ、現在では皆様のご協力の下、「ゆうかり」の印刷費を賄っております。また今まで終身会費制であったのを年会費制に移行され、年々会費納入者数も増加しており財政状況も改善されつつあります。還暦を迎える期に総会の世話役を依頼し、各年度が特色のある総会となりました。また、総会を盛り上げるために景品抽選会も企画され各企業様から多くの景品提供を頂き出席者の皆様に大変喜んで頂いています。

120周年事業におきましては、記念事業委員長として、記念行事・事業・募金活動推進の先頭に立ってご尽力頂きました。過去の周年事業は母校の教育環境・設備を主に行って来ましたが「生徒の持てる力を最大限発揮させる学校」となれるように、在校生の学力向上の支援(基金)というソフト面(新入生宿泊研修・塾の講師による講習)に力点を置かれ従来の事業は周年度で終わっていましたが、学力向上支援は10年にわたり継続する事業とされ現在に至っています。また、施設(本来は府の事業)の面でもより良い環境を在校生に提供すべく特定事業も生まれ、自転車置き場の整備・食堂にエアコン設置・体育館トイレ改修整備・記念会館に本棚、机、椅子を設置いたしました。トイレの改修は在校生に大変喜ばれ、また学力向上支援も在校生・保護者とも高い評価を得ています。

同窓会及び八尾高校に多大の功績を残された牧野会長、長い間本当にありがとうございました。ここにあらためて感謝し、お礼を申し上げます。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

この12年間、牧野会長、ならびに会長を支えてこられた副会長はじめ各役員は全員が退任し、新しい会長の下に新役員体制を選出して頂くことになりました。

新会長・新副会長選出は同窓会会則に従い、役員選考委員会(一柳良雄委員長)によって選考が進められ、新会長に藤田博久氏(高23期・池田泉州銀行頭取)を、新副会長には11名を指名。以後会則に基づき常任理事会(5月27日)に提案し推挙頂きました。また、相

談役、顧問、事務局長、会計、幹事、会計監査は会長の委嘱事項となっており、この人事も、常任理事会においてご承認頂きました。

次いで同窓会総会(9月23日)に提案し、ご承認をお願いする運びになります。

新役員については次号にて報告させていただきます。

29年度 総会報告

平成29年9月24日、母校視聴覚室に於いて開催いたしました。第一部総会では会長、学校長挨拶の後に教頭による母校の現状報告があり、その後、議事に入りました。平成28年度事業報告、会計決算報告及び会計監査報告、平成29年度事業計画案、平成29年度予算案が順次承認されました。第二部講演では講師に原 守男氏(高28期 旭電機化成株式会社専務)を迎え、「弱者の戦法は アイ(愛)デアる」をテーマに講演して頂きました。新商品開発に関わるエピソードなどを交えた楽しいお話でした。

第三部懇親会はゆうかりホールに移動して、高28期の吹奏楽OBによるアトラクションや恒例の景品抽選会で盛り上がりました。景品を提供頂きました皆様に感謝いたします。

平成29年度同窓会一般会計決算書

[H29.4.4~H30.3.31]

(収入の部) (円)		(支出の部) (円)	
項目	決算額	項目	決算額
繰越金	936,473	事業費	605,341
会費・入会金	2,240,000	事務費	170,216
会費・賛助金	6,236,784	会報発行費	4,457,983
広告掲載料	2,387,500	会議費	225,625
雑収入	27,115	通信費	79,296
計	11,827,872	慶弔費	10,766
		運営費	1,068,373
		学校教育支援金	504,092
		手数料	214,539
		備品代	92,943
		繰入金	2,500,000
		周年事業準備金	500,000
		計	10,429,174

平成29年度ゆうかり基金特別会計決算書

[H29.4.4~H30.3.31]

(収入の部) (円)		(支出の部) (円)	
項目	決算額	項目	決算額
前期繰越金	22,280,081	合計	0
繰入金	2,500,000		
その他	500,000		
雑収入	2,656		
合計	25,282,737		

[決算収支対照]
収入額－支出額
25,282,737－0

繰越	25,282,737
----	------------

退任のご挨拶

第6代同窓会会長 牧野 明次氏(高12期)



同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

この度、平成30年9月の同窓会総会をもちまして、同窓会会長の任を池田泉州銀行頭取の藤田さん(高23期)に引き継がせて戴く事となりました。

それに伴いまして、副会長以下の役員・幹事の人選に関しても、新たな体制と相成ります旨、併せてご報告申し上げます。

さて、平成18年より会長に就任させて戴きましてから、早いもので12年の歳月が経ちました。この間、同窓会 常任理事、理事や幹事などの役員の方々、事務局の皆様、歴代の校長先生をはじめ多くの先生方、また諸先輩方や同窓生有志の皆様から戴きましたご高配、ご支援に対しまして、心より厚く御礼を申し上げる次第でございます。ご推挙戴きまして、母校のために微力ながら、お役に立てばと考え、お引き受けしたものの120年を超える長い歴史を有する本校同窓会会長の職責の重さを改めて感じているところであります。この間、会長として、どれだけの事が出来たか、誠に心もとない限りではございますが、入学式や卒業式、同窓会総会、運営委員会をはじめとした活動を通じ、本校の発展、活性化に向けて、私なりに全力で、取り組ませて戴きました。

大阪府立八尾高等学校は、1895年(明治28年)の創立以来、「質実剛健」、「文武両道」の校風を重んじ、広く世の中に貢献する事を旨とし、大阪府第三尋常中学校の時代より時を重ね、123年もの長い歴史を刻み、今日まで発展を続けて参りましたが、私の在任12年間だけでも、多くの出来事がございました。

これまでの中で、特に記憶に残っておりますのは、2011年1月15日に完成した「塩川記念文庫」でございます。この施設は、4,000冊にも及ぶ塩川先生の蔵書を先生のご厚意により寄付戴き、加えて、書棚や机、椅子などの備品を揃え、新たに読書専用の部屋として設けて戴いたものです。これにより、生徒たちが思う存分、本に親しむ時間が持てる素晴らしい環境が整いました。教育活動に対する予算も削減される傾向にある昨今、塩川先生のご厚志により、このような立派な「塩川記念文庫」を創設戴いた事に心から感謝すると共に、塩川先生の後輩を思うお心には、敬服するばかりでございます。しかし、誠に残念な事ではあります。その塩川先生も、2015年9月19日、93年の天寿を全うされました。ご承知の通り、塩川先生は、1921年に布施に生まれ、本校の前身である大阪府立八尾中学校を1939年に卒業され、1967年に衆議院議員に初当選以来、運輸大臣、文部大臣、内閣官房長官、自治大臣、国家公安委員長、

財務大臣などの要職を歴任され、我が国の発展のために、その力を惜しみなく発揮してこられました。また、母校、八尾高等学校においては、1970年から1986年の16年間に亘り、第3代の同窓会会長として、強力なリーダーシップと行動力により、積極的に母校発展にご尽力戴き、強固な同窓会組織を確立して戴きました。そのおかげをもちまして、私もこの同窓会会長の重責を全う出来たものと考えており、塩川先生のご生前のご功績に限りない敬慕と感謝の心情を捧げ、哀悼の意を表する次第であります。

次に、皆様にも記憶に新しいと思いますが、2015年に創立120周年を迎えた事でございます。少子高齢化、高度情報化、国際化など、激しい社会変化に晒されている現在、この激動する時代においても、国の行く末を考え、柔軟に対応し、先に明るい道標を示す事の出来る人材が求められています。そのためには、如何に人を育てるかという事がますます大切となっており、その根幹を為す学校教育の重要性は、日に日に高まってきております。このような認識のもと、同窓会と致しましては、この120周年という記念すべき時を契機としまして、母校の更なる発展を期して、日本の将来を託す事の出来る人材の育成に「一般事業」と「特定事業」に分けて、取り組ませて戴きました。お陰様で、この主旨にご賛同戴きました同窓生の多くの皆様方から、多額の寄付を頂戴する事が出来、「学力向上支援基金」、「クラブ活動支援基金」の創設に加え、学校内の設備の充実も図り、大幅に環境改善が出来たものと考えております。これらの記念事業を通じて、前途洋洋たる生徒たちが真摯に学び、自らを向上させる事に繋げてくれるものと期待すると共に、多方面にわたり、ご尽力、ご支援賜りました関係各位に対しまして、この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。この場をお借りしまして、心より御礼申し上げます。

しかしながら、これらの出来事は、八尾高校の長い歴史の中でのほんの一部に過ぎません。わが母校を学び舎とされた多くの諸先輩方の母校愛と弛まぬご尽力により、今なお府立高校の雄として大きな存在を誇っています。そして、この長い歴史で培われた輝かしい伝統は、国内外を問わず、政官財の各方面で幅広く活躍しておられる沢山の先輩方によって、今日までしっかりと守られ、現在、同窓会は、24,000名を超える大組織となっております。

今後は、藤田会長を中心とした新たな体制の下、会員の皆様がお心ひとつに、同窓会の更なる発展に向け、力を結集していかれますよう、期待しております。

最後になりましたが、12年に亘る在任中に賜りました皆様方からのご支援ご協力に対しまして、感謝申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

退任のご挨拶

第26代校長 勝山 正樹



平成29年11月に異動となりました、前校長の勝山でございます。循環器系の体調不良で校長職を十分務めることが困難になり、道半ばで八尾高校を離れることとなりました。八尾高校在任中には同窓会の

皆様から心温かいご支援・ご協力いただきましたことを感謝いたしております。

思い起こせば、平成19年10月に教頭として初めて八尾高校に赴任してまいりました。

100年を超える伝統校の教頭職が務まるのだろうかと不安だらけの異動でした。しかし、同窓会の皆様に温かく迎えていただき、安心して学校業務に取り組むことができました。同窓会館で愚痴を聞いていただいたことも、懐かしい思い出です。

当時、八尾高校が取り組んでいました「エコ・ハイスクール」の取り組みの中で文部科学省の委託研究事業「都会における環境教育」を実践しました。その折には牧野会長様のご厚意により、水素自動車の試乗会や水素による発電実験キットのイベントを開催できたことも深く印象に残っています。

平成23年4月にみどり清朋高校へ異動となりましたが、平成28年4月に5年を経て校長職として再び赴任してまいりました。「故郷に帰ってきた」、そんな感覚でした。というのも八尾駅から八尾高校まで歩いていると「勝山先生、こんにちは、戻られたんですか？」と幾人もの方々から声をかけていただきました。今まで、転勤早々のこのような経験はありませんでした。そして八尾高校に入ると懐かしい方々とも再会でき、幸せな異動となりました。

校長職として前任の浅田校長の目標を引き継ぎ、進学実績の向上を軸に文武両道の精神を育むべく学校経営を考えてまいりました。平成28年度につきましては、現役国公立大学進学率も向上、部活動においても全国大会への出場もあり、文武両道の精神を具現化できていると喜んでおります。

できるだけ生徒の皆さんの活動を応援したい気持ちから、時間の許す限り、土日祝日の部活動の応援に駆け付けました。会場では変わらない同窓会の皆様の姿があり、頼もしい限りです。同窓会理事会そして

総会、体育会OB、OG会、部活動別の同窓等に出席させていただき、皆様の八尾高校への情熱に毎回圧倒されていました。

学習面では1年生の勉強合宿、夏休みの海外スタディーツアー、12月のロングラン勉強会への差し入れ等々、実のある支援をいただきました。生徒のモチベーション向上につながっています。

最後に八尾高校そして同窓会の皆様の益々のご発展とご健康を祈念して、退任の挨拶とさせていただきます。本当にお世話になりました、ありがとうございました。

着任のご挨拶

第27代校長 藤井 光正



平成29年11月22日付けで第27代校長として着任いたしました藤井光正です。実は、第18代校長の藤井光丸は私の父です。親子二代で同じ府立高校の校長を務めるというのは先例がないと思いますので、相当に深いご縁をいただいているのだと感じています。

さて、学習指導要領改訂や高大接続改革などといった国の動きはもとより学区撤廃や文理学科拡充など、府の教育施策も本校教育の在り方に大きな影響を及ぼしています。そんな中、平成30年度学校経営計画において「生徒に育みたい力」を次のとおり定めました。〈夢と志を語る力〉〈努力し続ける力〉〈人権を尊重し人と繋がる力〉の3つです。中でも一番のポイントは〈夢と志を語る力〉だと考えます。夢や志がなければ何も始まらないと思うからです。そこでこの力をつけさせるための具体策として「同窓会からの人的支援」を挙げさせていただきました。着任のご挨拶に伺ったとき牧野会長様からいただいた「もっと同窓会の人的資源を活用すればいい」という言葉が私の背中を押してくれたと思っています。希望進路実現や大学進学実績の向上はすべて〈夢と志を語る力〉から始まる成長の果実であるべきだと考えます。世に有為な人材を輩出し、併せて生徒が夢を叶え幸せな人生を歩むために我々教員は全力で取り組みます。これまでいただいた同窓会からの多大なご支援には感謝の一言しかありませんが、今後一層のご助力をお願いして着任の挨拶とさせていただきます。

追悼

黒田幸雄氏(前同窓会会長)を偲んで

同窓会会長 牧野 明次(高12期)

黒田幸雄氏の訃報に接し、衷心よりお悔やみ申し上げます。



黒田幸雄氏(中49回)は平成8年5月、加茂元会長の後を受けて第5代同窓会長として会長に就任され、以後10年間に亘って同窓会の活性化・母校の教育改革支援に全力を尽くされ、また「ゆうかり塾」の運営、八尾高文化の地域への発信にご努力いただきました。

さらに創立110周年にあたっては、記念行事・記念事業・募金活動推進の先頭に立ってご尽力いただき、周年事業として3年生の教室へのクーラー設置・井戸堀削、揚水散水施設設置・ソーラーシステムの設置・ゆうかりホールの整備を実施され、110周年記念式典では八尾市文化会館プリズムホールを一日借り切って式典・講演と八尾高フェスティバルと銘打ち、八尾高芸術展・講演と青春トーク・山野さと子と上柴はじめのファミリーコンサート・映画上映(ゴジラの逆襲、海峡)など、多くの催し物で八尾高校からの地域への文化発信と交流の場を提供されました。これまでの長年に亘る同窓会へのご尽力に対し、ここにあらためて感謝し、お礼を申し上げるとともに、ご冥福をお祈りいたします。

会員の動静

平成29年 秋の褒章

牧野 明次氏(高12期)

旭日重光章 岩谷産業会長・同窓会会長

中西 啓嗣氏(高11期)

旭日小綬章 元八尾商工会議所会頭

平成30年 春の褒章

佐々木茂美氏(高18期)

瑞宝重光章 元大阪高裁長官

小角 尚子氏(高14期)

瑞宝単光章 志紀保育園園長

訃報

黒田 幸雄氏(中49回)前同窓会会長

平成29年6月18日ご逝去

寄贈図書

◆にゃんションLife

ねことマンションでしあわせに暮らす23の方法
著者：りよこ(高53期・バレーボール部)

◆八尾・柏原の昭和

監修：棚橋 利光(旧職員) 榎谷 政則(高21期)
執筆：西辻 豊(中50回) 大西 進(高11期)
広瀬 和彦(高16期)

◆中日ドラゴンズ 伝説のスカウトかく語りき

ドラマは球場の外にある
著者：法元 英明(高5期)

◆仕事ができる人はなぜ決断力があるのか

著者：小森 康充(高33期)

◆古希からの旅 五街道を歩く 中山道編

著者：竹内 重幸(高11期)

◆日 鑑

多田銀銅山 最後の役人 秋山良之助の日記
翻訳：末松(上田)早苗(高33期)

閑話

蘇った校歌「若江堤」

昭和25年3月、大阪府立八尾高等学校バレーボール部は、一部グループ内で常に上位を確保していた。

府高体連で強化指定校とされ、水谷コーチが着任された。熱心に指導をされていた顧問の高城先生と相まって先輩諸氏と共に、指導陣にも熱が入る。全日本選手権には高津高校に敗れ、準々決勝で敗退する。

折しも校章が新しく制定され、校歌も新しくなるとの事、我々一同啞然となる。

馴れ親しんだ校歌「若江堤」これでお別れか、そんな馬鹿な、数多くの先輩方が歌い継がれた「若江堤」が無くなるのは、誰とはなく練習の終わりに「若江堤」を斉唱しようとの声で、毎日練習が終わった後歌い続ける。

お蔭でチームワークも一層強くなり国体予選も順調に勝利、優勝戦は藤井寺球場内コートで雨中のなか住吉高校に完勝。

大阪府代表として広島国体に参加することになった。これもあって新校歌になる筈の歌は、八尾高生讃歌となり「若江堤」が自然に校歌となる。

更に翌年、野球部が春の選抜大会に出場、決勝戦で芦屋高校に敗れたものの準優勝で、当然勝つ度に「若江堤」が甲子園球場に歌われ全国に広まる。

これで八尾高校の校歌は、完全復活現在に引き継がれている。思えば、危機一髪であった。

「若江堤」は作詞作曲も不明、大正11年頃に多くの先生方で作詞したとか諸説あるも、全く文書資料が無く不明のまま、現在に至っている。

原 陽一郎(高4期 バレーボール部OB)

母校だより

新入生宿泊研修

同窓会の支援を得てスタートした新入生宿泊研修も今回で5年目を迎えました。今年も4月下旬に一泊二日の日程で大阪アカデミアのGホールに1年生全員が会して実施されました。進路講演では将来の目標を持つことの大切さを学び、SNS研修では高校生に起こりうるトラブル事例に他人事とは思えない身近な危険を再認識しました。講演後は、各自あらかじめ立てた計画に沿って黙々と自学習に取り組みました。アンケートでは「長時間集中できたことで自信がついた」「これからも計画的に学習を続けたい」などの意欲的なコメントが多く寄せられました。



海外スタディツアー(オーストラリア・シドニー)

今回で4年目を迎える海外スタディツアーは、昨年までのハワイからオーストラリアに研修地を変更して実施されました。夏休みに10日間、ホームステイをしながら、現地の私立学校で語学研修をしました。八尾高生1人1人にバディが付いて現地学校での学習活動をサポートしてくれました。午前中は八尾高生がまとまって英語の授業を受け、午後はバディに案内されて現地学校の授業に加わりました。最終日の交流会で、八尾高校についてのプレゼンテーションの他、折り紙の折り方を教えたり、日本の歌や事前に練習していたオーストラリア国歌を現地校の生徒と一緒に歌ったことは、よい思い出となりました。(海外スタディツアー参加生徒の感想より)

もともと英語に興味があり、日本ではできない経験をしたと思い参加しました。学校で実施された事前研修でオーストラリアの文化や言語を学びました。現地の学校ではバディ(学校生活に馴染めるよう手助けしてくれるパートナー)がいろいろと助けてくれたおかげで、トラブルなく過ごせました。授業もバディと一緒に参加し

ました。お昼前におやつタイムがあり、昼食は屋外で座って食べたりと、日本との違いを感じ面白かったです。

オーストラリアの方々はとてもフレンドリーで、とても楽しかったです。今回この語学研修に参加して、下手な英語でも伝えたいという気持ちがあれば、必ず相手に伝わるということなど、大切なことをたくさん学びました。自分でも成長したと感じています。



チーム71期で創った修学旅行

私たち71期生は10月10日から13日までの3泊4日で北海道東地方へ修学旅行に行ってきました。この学年の修学旅行は『生徒が自分たちで創る』をテーマに1年生の6月から修学旅行実行委員会を立ち上げて、様々なことを生徒たちに考えてもらいながら準備をしてきました。途中、やむを得ない事情からホテルが変更になり、当初の計画を大幅に変えることになりました。しかし、実行委員の生徒たちはこの困難に対してもめげることなく対処してくれました。2年生になると、すぐさまクラス委員を中心にクラス別活動の準備を開始。札幌や富良野での観光や然別湖での自然体験、ニセコでのラフティングなど、それぞれのクラスが特色あるプランを作成しました。

生徒たちが万全の準備をして迎えた修学旅行。あいに



(平成29年度の取組み)

く天候には恵ま
れませんが、
さすが前向きな
八尾高生、パワ
フルにいきいき
と活動していま
した。3日目の
晩に行った



学年レクでは有志によるダンスや漫才、クラス対抗の○×クイズ、そして「高校生の時にしかできないから」と実行委員達が提案したフォークダンス…、学年全体で大きな盛り上がりを見せ、大団円のうちに終了いたしました。「自分たちで創る」ということは、生徒にとっては高いハードルだったと思いますが、たくさんの仲間と協力して乗り越えてくれたと思います。高校生活も半分を切りましたが、これからも修学旅行で見せてくれたパワフルさを存分に発揮してもらいたいと思います。



生徒保健委員会の活動

保健委員会では、年に2回、清掃・安全点検を行い、校内の不具合のある箇所を報告して修理・改善につなげています。また、文化祭でのゴミの回収や分別作業、冬季の落ち葉清掃など、美化活動にも力を入れて取り組んでいます。

今回新たな取り組みとして、平成29年11月より、コンタクトレンズの「アイシティ」が行っている「アイシティecoプロジェクト」に参加しました。これは、使い捨てコンタクトレンズの空ケースを回収してリサイクルするというものです。リサイクルの結果、再生ポリプロピレン(PP)として、さまざまな製品に利用されているようです。

この取り組みは、保健委員が中心となって各HR教室に回収ボックスを設置し、活動の目的や方法を説明して

全校生徒に協力を求めました。また、チラシを配布して家族にも協力を呼びかけたところ、最終的に6.1kg(空ケース6,100個分)が集まり「アイシティ」へ届けました。

それまで何気なく捨てていた使い捨てコンタクトレンズの空ケースがリサイクルされ、自分たちの行動が社会貢献活動になることに気づいた生徒も多くいました。



オープンキャンパスと学校説明会

今春平成30年度入試で、八尾高校は、男子173名、女子148名の合計321名の合格者を出すことができました。

校内では、10月、12月、1月の計3回、学校説明会をゆうかりホールで実施し、中学生や保護者に八尾高校を、そして八尾高生を理解してもらいました。また、7月と8月にはオープンキャンパスを実施して、中学生に体験授業や部活動体験をしてもらいました。さらに、教育委員会主催「大阪府公立高校進学フェア2018」をはじめとする学校外での多くの説明会にも積極的に参加しました。中学生・保護者の関心も高く、入試直前まで例年以上の参加者数でした。

今年度も昨年度同様、さまざまな機会を利用して、八尾高校の魅力を発信していきたいと考えています。



クラブ通信

ラグビー部

3年生(71期生)9名、2年生(72期生)10名の合計19名で活動しています。先輩後輩の仲がよく、全国大会予選に向け顧問の先生の指導のもと、部員全員が一丸となって、日々の練習を頑張っています。またOB・OGの方々が絶えず応援や支援をしてくださっているお陰で、恵まれた環境で練習ができています。そのことへの感謝の気持ちを忘れずに、より一層強くなれるように頑張りますので、応援よろしくをお願いします。



男子バスケットボール部

今年のチームは先輩たちが達成できなかった「大阪ベスト8」「近畿大会出場」を目標とし、日々の厳しい練習に取り組んでいます。ただ、この目標には中途半端な努力では到底及ばないと思います。毎日、体育館を使って練習できるわけでもない、長時間練習できるわけでもない、この環境の中では、やはり頭をつかった「賢いバスケット」が必要になると考えています。

『賢く、しかもがむしゃらに頑張る組織バスケット』を徹底し、個人力ではなく、チーム全体で強豪私学を倒し、近畿大会に出場したいと思います。

また、学校の生徒や先生方、地域や保護者の方々、“周りのみんなから応援されるクラブ”になるために、部活以外の面【礼儀や挨拶など】でも責任ある行動を心がけています。



剣道部

現在3年生4人(71期生男子2人、女子2人)、2年生1人(72期生男子1人)で、人数が少ないなか活動しています。土曜日には山上師範のもと様々なことを教えていただき、公式戦勝利・段の取得を目標に頑張っています。またOB・OGの方たちのご支援もあり、月に一度先輩方と一緒に稽古する機会があります。普段とは違う雰囲気稽古ができるので、日々の稽古で感じ取れないことに気付かされることばかりです。OB・OGの方たちに良い報告ができるように、これからも頑張っていきます。



女子バスケットボール部



女子バスケットボール部は、3年7人、2年11人、1年10人の計28人で活動しています。

昨年度は、総体、新人戦で大阪府ベスト16まで勝ち進むことができ、中央大会に出場することができました。また、東地区公立大会では3位、5クラシックカップ(旧5学区大会)では優勝することができました。今年度は、昨年度以上の結果を残せるよう努力し、ベスト8、近畿大会出場を目指して頑張ります。これからも「明るく元気に爽やかに！」をモットーに常に感謝の気持ちを忘れず、たくさんの人に応援してもらえるチームを目指して頑張りますので、どうぞよろしくをお願いします。



現役からOBへのメッセージ

硬式野球部

硬式野球部は、H29年度においては3年生(選手19名、マネージャー1名)、2年生(選手11名、マネージャー2名)、1年生(選手14名、マネージャー1名)の合計48名で活動をしていました。春季大会と秋季大会では4回戦まで進出し、チーム力は確実についてきました。また夏休みに行われている5学区大会では優勝することもできました。活動目標は「愛されるチーム作り」と「甲子園出場」です。一人ひとりが硬式野球部員としての誇りと自覚をもって活動しています。



放送情報部

八尾高校放送情報部は1年生5人、2年生3人で活動しています。毎日の活動はとてアットホームで、学年や男女の区別なく楽しくやっています。

文化祭や体育祭などの行事の前には機材設営の計画を立てたり、アナウンスの練習に励んだりしています。毎週木曜日と金曜日の昼休みには、自分たちでつくったラジオ番組を放送しています。

新年度には新入生の部員を迎えて、新たなことにチャレンジしていくので、これからも応援よろしくお願ひします。



生物部

平日は主に火曜日と金曜日の放課後を中心に、育てている動植物の世話や観察を行っており、また5月下旬には八尾市東部のヒメボタルの生息数調査を行っています。休日には大阪府南部の海岸における海洋生物調査に参加したり、関西近辺の山に登り、季節ごとに見られる植物の変化を観察したりと、アクティブに活動しています！



食物研究部

2年生3名、1年生4名で活動しています。毎週色々な料理をするだけでなく、外部団体主催の料理コンテストにも参加しています。

今年度は、地元八尾市のグラウンドワーク八尾主催の「えだまめ料理コンテスト」に参加し、3位になりました。

また、毎年参加している㈱さんぼう主催の「キャラクター弁当コンテスト」にも参加し、2位と3位になりました。このコンテストは八尾高校の食物研究部が参加することにより、他校の参加が増えていき、年々参加校が増えていきます。

これかも文化祭での出店だけでなく、外部団体主催のコンテストにも積極的に参加していきます。



〈部活動の記録〉 — 平成29年度の活動報告

女子バスケットボール部

- ・第72回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会(4回戦敗退)
- ・第70回大阪高等学校バスケットボール選手権大会(ベスト16)
- ・第65回大阪高等学校バスケットボール新人大会
東地区予選 4位 中央大会 2回戦進出(ベスト16)
- ・第5ブロック公立大会(5クラシックカップ大会)優勝
- ・東地区公立大会 第3位

男子バスケットボール部

- ・第72回大阪高等学校総合体育大会バスケットボール大会(ブロック決勝敗退 大阪ベスト24)
- ・第70回大阪高等学校バスケットボール選手権大会(3回戦敗退)
- ・第65回大阪高等学校バスケットボール新人大会
東地区予選 ベスト8 中央大会 1回戦敗退(ベスト32)

バドミントン部

- ・公立学校大会本戦
男子ダブルス ベスト8 有田・瀬岡
女子ダブルス ベスト16 山口・宗川
男子シングルス ベスト8 有田
- ・3学区公立高校大会 男子ダブルス 3位 森西・谷口

器械体操部

- ・3部大会 男子あん馬 池田真乙 3位
- ・新人大会 3部 男子個人総合 池田真乙 2位
男子つり輪 池田真乙 2位
男子平行棒 池田真乙 3位

女子バレーボール部

- ・春季大会・近畿予選 一次予選 3部2位、二次予選 2回戦敗退
- ・大阪高校総体 地区別トーナメント 3回戦敗退
- ・大阪高校新人大会 一次予選 3部1位・2部昇格、二次予選 3回戦敗退
- ・大阪公立高校大会 予選 南地区Cゾーン 1位、中央トーナメント 1回戦敗退

卓球部

- ・大阪選手権大会
男子シングルス 永田 ベスト8(リーグ戦7位)
男子ダブルス 永田・中野組 ベスト16
- ・近畿選手権大会
男子シングルス 永田 出場、男子ダブルス 永田・中野組 出場
- ・新人大会
男子団体2回戦敗退、男子シングルス・ダブルス出場、女子シングルス出場

剣道部

- ・大阪インターハイ予選 個人戦 女子 蟹谷菜都 ベスト32

柔道部

- ・第66回全国大会大阪府予選 73kg級 前川陽亮 ベスト16

硬式テニス部

- ・大阪総体春季総体 女子ダブルス 本願・玉置(ベスト16)
男子団体戦 山下、川満、佐藤、木村、田中、山口(ベスト32)
女子団体戦 本願、植田、吉川、大谷、玉置、中村(ベスト32)
- ・3学区テニストーナメント
女子シングルス 玉置(2位)、堀井(5位)
男子ダブルス 本間・多賀(5位)
女子ダブルス 本願・玉置(準優勝)、植田・中村(5位)
男子団体戦 小林、本間、多賀、藤原(5位)
女子団体戦 村林、筒井、岩佐、山田、雨越(3位)
- ・大阪夏季ジュニア
女子ダブルス 玉置・中村(ベスト16)
- ・大阪総体夏季総体
女子シングルス 玉置(ベスト32)
女子ダブルス 玉置・中村(9位)
- ・近畿総体
女子ダブルス 玉置・中村(ベスト32)
- ・大阪総体秋季総体
男子団体戦 小林、本間、多賀、藤原、土橋、茂木、藤野(ベスト32)
女子団体戦 大橋、玉置、堀井、中村、筒井、岩佐、山田(ベスト16)
- ・大阪公立高校大会
女子シングルス 玉置(5位)
男子団体戦 小林、本間、多賀、藤原、土橋、茂木、藤野、越智、間下、岩本(5位)
女子団体戦 大橋、玉置、堀井、中村、筒井、岩佐、山田、村林、吉川、清水(5位)
- ・近畿公立高校大会
女子シングルス 玉置(ベスト16)

陸上部

- ・女子 800m 松元菜笑
大阪高校総体(2年の部) 第3位 2分12秒96(近畿ユース大会出場決定)
近畿ユース大会(2年の部) 第2位 2分13秒54(滋賀県皇子山競技場)
日本ユース陸上競技選手権大会出場(愛知県瑞穂競技場)
ジュニアオリンピック出場、混成4x400mリレー大阪代表(神奈川県日産スタジアム)
- ・女子 400mH 河野七海
大阪高校総体(2年の部) 第3位 1分04秒30(近畿ユース大会出場決定)
近畿ユース大会(2年の部) 予選(滋賀県皇子山競技場)

- ・女子 走幅跳 畑中美月
大阪高校総体(1年の部) 第3位 5m13(近畿ユース大会出場決定)
近畿ユース大会(2年の部) 予選(滋賀県皇子山競技場)
- ・女子 4x400mリレー(河野七海、吉田果恋、川田沙織、松元菜笑)
大阪高校総体(共通の部) 第4位 3分56秒20(近畿ユース大会出場決定)
近畿ユース大会(共通の部) 準決勝進出(滋賀県皇子山競技場)
- ・秋季大会…上位入賞者、阪奈大会に出場
男子入賞者…平岡(400m)、黒江(800m)、岡島(1500m)、山本(110mH)、高原(三段跳)、男子4x100mリレー(高原、越智、平岡、山本)、4x400mリレー(越智、黒江、高原、平岡)
女子入賞者…椋木(100m)、岩崎(100m、100mH)、河野(200m、400m)、松元(400m、800m)、吉田(800m)、小林(1500m)、宮崎(100mH、400mH)、磯村(400mH)、畑中(走幅跳)、女子4x100mリレー(西田、河野、椋木、岩崎)、4x400mリレー(河野、吉田、川田、松元)

サッカー部

- ・大阪高校春季サッカー大会 2回戦敗退
- ・大阪高校総合体育大会 兼 第96回全国高校サッカー選手権大阪大会 2回戦敗退
- ・高円宮杯JFAU-18サッカーリーグ2018 OSAKA 4部リーグ所属

硬式野球部

- ・第99回全国高等学校野球選手権大阪大会 出場
- ・秋季近畿地区高校野球大会 大阪府予選 4回戦進出
- ・旧五学区公立校大会 優勝

軟式野球部

- ・春季近畿地区高等学校軟式野球大阪大会 第3位
- ・全国高等学校軟式野球選手権大阪大会 出場
- ・秋季近畿地区高等学校軟式野球大阪大会 ベスト16

ラグビー部

- ・近畿高校ラグビー大会大阪予選 1回戦敗退
- ・大阪総体 予選リーグ2位により敗退
- ・全国7人制大会予選 ベスト16
- ・全国高校ラグビー大会予選 予選リーグ2位により敗退

ソフトボール部

- ・第24回コスモス杯女子ソフトボール大会 2部 優勝

水泳部

- ・大阪高校総体水泳競技大会中央大会(7名が参加標準記録を満たして出場)
大原、佐々木、和田、山下(珠)、山本(空)、仲、山本(大)
- ・近畿高校新人水泳競技大会(2名が参加標準記録を満たして出場)
山下(珠)、山本(空)

吹奏楽部

- 「第9回定期演奏会」開催
- 「八尾市吹奏楽フェスティバル」出演
- 「大阪府吹奏楽コンクール中地区大会高等学校Aの部」銀賞受賞
- 「八尾河内音頭祭り」出演
- 「LINOASグランドオープンセレモニー」演奏
- 「子ども難民支援のためのチャリティコンサート」出演
- 「吹奏楽のまち八尾 アンサンブル・フェスティバル」開催
- 「第5ブロック音楽会」出演
- 「大阪府アンサンブルコンテスト」金管8重奏 金賞受賞
- 「管弦打楽器ソロコンテスト」大阪地区大会出場
- 「管弦打楽器ソロコンテスト」大阪大会出場
- 「アンサンブルと歌の花束～平和を願うコンサート」出演
- 「吹奏情話、八尾」クリニック参加

書道部

- ・第26回国際高校生選抜書展 入選 早見尚生(70期生)
- ・書道パフォーマンス甲子園予選エントリー
- ・第37回近畿高等学校総合文化祭 出品 早見尚生(70期生)
- ・第42回全大阪高等学校書道コンクール 大賞 松岡柚花(71期生)
準大賞 松田淳希(72期生)、中西鈴香(72期生)、真浦桃香(72期生)
田中南々帆(71期生)
- ・第38回大阪府高等学校芸術文化祭 奨励賞 松岡柚花(71期生)
入選 早見尚生(70期生)、中嶋春菜(70期生)、山本海愛(71期生)

美術部

- ・第69回大阪府高等学校美術・工芸展(大阪市立美術館) 絵画部門に出品。
- ・文化祭に顔出し看板(正門前に展示)を制作・展示。
- ・第35回中央ブロック高校美術・工芸展(八尾市文化会館)に出品。

ギター部

- ・「第1回 高津高校芸術文化発表会」(高津高校)
- ・「第3回 軽音楽部 中河内大会2017」(樟蔭高校)

茶道部

- ・旧植田家住宅のお茶会での呈茶
- ・久宝寺緑地公園でのシャクヤク茶会での呈茶
- ・大阪府高等学校芸術文化祭 茶道部門学生茶会参加
- ・近畿高等学校総合文化祭大阪大会参加

食物研究部

- ・八尾のまち風コンテスト for Youth えだまめ料理コンテスト 3位入賞

教職員の異動

転出および退職者

校長	勝山 正樹	退職
教諭(国語)	坂井よし江	退職
教諭(国語)	左良井徳宏	退職
教諭(国語)	服部 真人	退職(八尾)
教諭(社会)	古田 好宏	狭山
教諭(数学)	松田 勝弘	長野北
教諭(数学)	森田 二郎	退職
教諭(数学)	吉田 正巳	退職
教諭(理科)	辰巳眞一郎	退職
教諭(英語)	久保 円	長吉
教諭(英語)	古金千恵子	退職(八尾)
教諭(英語)	杉本 光恵	退職
教諭(英語)	谷本 恵子	退職
教諭(英語)	馬場 慶子	八尾翠翔
教諭(英語)	渡邊 千春	退職(八尾)
期付講師(国語)	諸正 菜摘	退職(八尾)
期付講師(理科)	山口 恭平	退職(八尾)
N E T	Alec Harris	大手前
主 査(再任用)	石之野祐作	西浦支援

新任および転入者

再任用教諭(国語)	服部 真人	八尾
教 諭(国語)	諸正 菜摘	新採用(八尾)
教 諭(社会)	長屋 徹	布施北
教 諭(数学)	大谷 友哉	新採用
教 諭(数学)	山村 浩士	今宮
教 諭(理科)	榎本 隆一	柏原東
教 諭(英語)	麻生 智之	柴島
教 諭(英語)	川嶋 敦子	布施北
再任用教諭(英語)	古金千恵子	八尾
教 諭(英語)	中川菜穂子	大塚
再任用教諭(英語)	萩原 律子	清水谷
再任用教諭(英語)	渡邊 千春	八尾
期付講師(国語)	中川 千種	枚岡樟風
期付講師(理科)	山口 恭平	八尾
期付講師(英語)	山本 訓	住吉
N E T	Lisa Jennifer Main	佐野
主 査	中川 光次	堺聴覚支援

平成30年度入試 大学等合格状況

国立大学	現役	浪人	計
京都大学	1	1	2
大阪大学	0	1	1
神戸大学	2	2	4
大阪教育大学	13	2	15
奈良教育大学	1	0	1
和歌山大学	5	1	6
山口大学	1	0	1
高知大学	1	0	1
広島大学	1	0	1
筑波大学	0	1	1
岡山大学	0	1	1
徳島大学	1	1	2
名古屋工業大学	0	1	1
岐阜大学	0	1	1
琉球大学	0	1	1
東北大学	0	1	1
小 計	26	14	40

公立大学	現役	浪人	計
大阪市立大学	4	1	5
大阪府立大学	6	2	8
京都府立大学	1	0	1
京都市立芸術大学	0	1	1
兵庫県立大学	0	1	1
奈良県立大学	0	1	1
名桜大学	0	1	1
小 計	11	7	18
合 計	37	21	58

私立大学	現役	浪人	計
同志社大学	34	9	43
関西学院大学	19	9	28
立命館大学	18	22	40
関西大学	98	19	117
近畿大学	149	44	193
京都産業大学	16	1	17
甲南大学	3	1	4
龍谷大学	32	6	38
畿央大学	14	1	15
早稲田大学	2	0	2
明治大学	0	1	1
法政大学	0	2	2
青山学院大学	0	1	1
摂南大学	11	0	11
追手門大学	1	0	1
神戸学院大学	2	0	2
大阪経済大学	4	0	4
大阪工業大学	13	2	15
京都薬科大学	1	0	1
大阪薬科大学	1	0	1
神戸薬科大学	1	0	1
関西外国語大学	6	7	13
京都外国語大学	1	0	1
同志社女子大学	7	1	8
京都女子大学	4	1	5
武庫川女子大学	4	0	4
大阪医科大学	0	1	1
関西医科大学	1	0	1
大阪歯科大学	1	0	1
大阪芸術大学	1	0	1

私立大学	現役	浪人	計
大和大学	2	0	2
奈良学園大学	2	0	2
関西福祉科学大学	2	0	2
中京大学	3	1	4
関西医療大学	1	0	1
森ノ宮医療大学	1	0	1
南山大学	2	0	2
大阪大谷大学	4	1	5
大阪音楽大学	1	0	1
大阪保育大学	1	0	1
大手前大学	1	0	1
大阪電通大学	1	2	3
阪南大学	1	5	6
四天王寺大学	1	0	1
大阪樟蔭女子大学	1	1	2
甲南女子大学	0	7	7
京都ノートルダム女子大学	0	1	1
大阪青山大学	1	0	1
京都精華大学	1	0	1
京都芸術工芸大学	1	0	1
成安造形大学	1	0	1
嵯峨美術大学	0	1	1
京都光華女子大学	1	0	1
広島国際大学	1	0	1
名古屋学芸大学	0	1	1
名城大学	1	0	1
名野大学	1	1	2
創価大学	1	2	3
京都橘大学	0	1	1
合 計	477	152	629

短期大学	現役	浪人	計
武庫川女子短期大学	1	4	5
関西外国語大学短大部	0	1	1
合 計	1	5	6

専門学校等	現役	浪人	計
大阪医療センター附属看護学校	2	0	2
大阪赤十字病院看護専門学校	2	0	2
大阪警察病院看護専門学校	4	0	4
大阪労災看護専門学校	1	0	1
奈良看護専門学校	1	0	1
大阪外語専門学校	1	0	1
大阪調理製菓専門学校	1	0	1
ESPエンタテインメント大阪	1	0	1
大原学園	3	0	3
大阪IT会計専門学校	1	0	1
AWS動物学院	1	0	1
ECC外語専門学校	0	1	1
合 計	18	1	19

文科省管轄外	現役	浪人	計
水産大学校	1	0	1
合 計	1	0	1

就職	現役	浪人	計
大阪市学校事務	1	0	1
平山デンタルクリニック	1	0	1
合 計	2	0	2

ようこそ同窓会へ 70期・理事紹介 ◎は常任理事です。同窓会にご協力のほどよろしくお願いします。

- 1 組◎中西 龍一、◎大朋 千祐
- 2 組 西川 周吾、高橋 果菜
- 3 組 小島 隆文、林 綾音
- 4 組 中野 裕太、中谷 天音
- 5 組 木村 晃太、尾上 桜
- 6 組 阿多 竜生、中沢 百香
- 7 組 井上 俊助、和田 あい
- 8 組 田中 颯人、文字 弥音

各期・支部 & クラブ だより

中47回生会(昭和20年卒業)

6月3日の午後1時より「鳥よし」本店3Fにて行いました。総勢12名が集まりました。

相談の結果、本年を最後に同窓会を中止するに集議一決しました。お互いに90歳になり各自元気で頑張っとうこうと「校歌」を斉唱し別れました。

(中47回 田中義郎 記)



高3期生会・ひふみ会(昭和26年卒業)

平成29年10月25日(水)大阪なんば「治兵衛」で開催しました。参加は男子8名、女子5名でした。道頓堀川に面したお部屋で懐かしく再会を喜び、日常を語って過ごしました。道頓堀川は随分きれいになり、遊歩道が整備され、観光船が行き来していました。



散会後は心ブラをされたと思います。一部の人は別れがたく喫茶店へ行かれました。

「ひふみ会」は高3期有志の会です。ご賛同いただける方は、世話人までご連絡下さい。毎年の開催を予定しています。ご案内させていただきます。

世話人 中谷勝幸

〒579-8011 東大阪市東石切町4-7-29

(和田洋子さんも世話人です。)

(中谷 記)

高3期生会・在京同期会

6月10日(土)午後1時、例年通り奥田同期会長の東京に合わせ銀座7丁目ライオンビル4階和食処「入母屋」にて開催。出席は男性、会長の他坂本、佐々木、城、平岡、北折、女性、近藤、八方、横山に大阪から参加の中山さんを含め計10名、丁度、秋篠宮長女眞子様がブータンをご訪問、われわれの誇る同期故西岡京治氏の活躍の跡を視察されたことや、大関昇進の高安関の名が母校々歌にある高安山に由来するものとの記事が出、この話題をきっかけに現役当時や卒業後のことなどに話がはずんだ。皆80才台中央になり、相変わらずゴルフやウォーキングに元気な坂本君は別として、大半が自身の加齢による体力の低下や家族の介護の為、会合への出席が困難になる傾向は否めず、この為世間の世代交代の動きや就中同世代の天皇陛下の退位決定の事情も勘案し、当会も来年の例会を以ってひと区切りつけようとの思いを提言し意見交換した。

(北折 記)



時代に翻弄されたわが世代と同期の偉業

昭和20年3月14日大阪大空襲当日、われわれは旧制大阪府立八尾中学校の入学試験に臨んだが、試験は取り止めとなり全員無試験で入学した。

われわれ昭和7～8年生れの者は、当初尋常高等小学校に入ったが、途中で戦時下の改革により国民学校となり前述のように旧制中学に進学した。

入学後の数ヶ月間は満足な授業は少なく、教練と称する軍事教育と上級生は軍需工場への勤労奉士、下級生は周辺の農地開墾作業に従事させられた。8月15日の終戦の玉音放送は、高安山の開墾作業の現場で聴いた気がする。(当時はお国の為、夏休みは返上中)

終戦後、母校は進駐軍に占拠され休校を余儀なくされた。学校再開後はアメリカ式の民主主義教育に180度転換、生徒自治会などが生れた。又戦後の物資不足の中、先生の口述筆記で教材を作り授業を受けた記憶がある。

更に昭和23年には学制改革により母校は新制大阪府立八尾高等学校となり、われわれは同校併設中学校のメンバーとなった。時を移さず今度は進駐軍の指示で男女共学が実施され、母校は隣の旧八尾高等女学校(現山本高校)と強制的に合同分割された。具体的には生徒の居住地により八尾高と山本高に2分され、相互に先生と生徒が配分された。私は幸い八尾高に残ったが、そこに山本高から女生徒が半分移って来て教室内も強制的に男と女交互に席が指定された。因みに大阪府下では北野は大手前、高津は清水谷、天王寺は夕陽丘という組合せになったが布施高に組合せる相方が居らず、この為私の小学校の友人たちは男女共学の経験がなく今でもうらやましがられている。

このようにわれわれ高3期生は、戦中戦後という時代に翻弄されたが反面男女共学1期生として思い出が多く、その分傘寿を過ぎた今でも他にない同期の温い交流が続いている。

われわれ高3期は、文字通り文武両道を極め京大法学部に進学、其後大学に残り、民法の権威として同教授を経て最高裁判所判事を務めた現同期会長の奥田昌道君のような秀才を輩出したが、中でも卒業後大阪府立大学に進み、其後海外協力の農業技師と

してアジアの小国ブータンに赴き、同国の農業・土木・河川事業に貢献。現在同国が世界一幸せの国といわれる国づくりに生涯をささげ、同国王から「ダジョー」(ベストパーソン)の称号を贈られ同国にて逝去し、国葬までされたという故西岡京治君がいたことを改めて思いおこす次第である。

同君は在学当時あまり目立たず、むしろ卒業後その偉業により存在を知った同期が多く、私もその一人であるが、このような訳で先年われわれが傘寿を迎えるに当り、母校に何か記念になるものを残そうという話合いの結果、同君の偉業を顕彰する記念植樹をしようということになった。

学校並びに同窓会事務局のご了解のもと「ゆうかりホール」の前に平成25年春、記念植樹(西岡君の好んだ椿)を行い、同君の偉業称える銘板を設置。在校生は勿論、母校を訪れる同窓諸兄に周知させて頂くようにした次第である。

平成25年4月26日の完成披露には、故西岡京治君夫人里子さん・ご息女・友人各位にもご臨席頂き、母校浅田校長への故人の蔵書の贈呈及び除幕式を行い、ブータンに於ける同君の活躍の足跡をたどるテレビ番組のビデオの鑑賞後、料亭「山徳」に席を移し、故人を偲び偉業を称える祝宴を行った。

ブータンは近年わが国皇室との交流も多く、その度に西岡くんの偉業が紹介報道されて話題になり、われわれ高3期生としても同期の誇りに感ずる昨今である。

※人数が整えば2019年3月下旬母校の春休み中に母校を訪問、植樹の現場と母校の見学会を企画したく存じております。参加ご希望の同期は下記にご連絡下さい。

〒577-0803 東大阪市下小阪4-3-24
電話 06-6721-0391 北折忠雄

高5期生会(昭和28年卒業)

10月21日、5期同窓会を開催いたしました。33名の参加で此処何年か人数が変わりありません。皆さんお元気でした。

100名の方に案内を出しますが、ほとんどの方がメッセージを付けて返信くださいます。

1年に一度の開催です。一人でも多くの方とお会い出来ればと思っています。



高6期生会(昭和29年卒業)

今年も例年通りシェラトン都ホテルに38名の参加者で29年度総会を執り行いました。来年卒業65周年記念総会を区切りに発展的解消を願っておりましたが残念乍ら本会が最期の集会となりました。

例年通り手慣れた吉田君の司会進行で物故者黙祷から、堀井君の発声で乾杯、ワイワイガヤガヤ談笑の後、中島一郎君のリードで校歌斉唱、浪花一本メで閉会となりました。思い出せば20年卒業記念を初めとして、10回の一泊旅行、数々の思い出に残る40数年続けた新年総会に同期生の皆様のご協力、ご助力、応援で多くの方のご参加を戴き、毎回楽しく、愉快的思い出に残る会になりました。

今後は今迄培った絆を大切に、

残り少ない人生をフォローできる新しい機会ができればと望んでいます。最後に物故者の連絡、永年当会運営に助力戴いた村野清礼君始め、木下 充、板原増次郎、小野秀彦、中内 滉、山本善護、吉邨公善、斉藤陽子、大黒泰子の各氏です。ご冥福を祈ります。

(武藏野 記)



高6期生会・山桜会

人生100年時代という記事をよく耳にする昨今です。嬉しい事です。でも誰でもベッドで息をしているだけという様な人生は出来るだけ避けたいと思っています。そんな願いに適応したのが山桜会の活動ではなかったかと思っています。6期の二人の有志が始めたこのグループ山桜会は花と緑を愛する・友情を大切にというのが基本理念で山野を歩き始めて23年、140回を迎えようとしています。仲間も順次増えて、会員数45名になっています。その歩みは八尾の郷土誌『河内どころ』113号86ページにて紹介されています。山道で出会った方に「80過ぎでお元気ですね」と声をかけられて内心喜んだり、「私も八尾高出なんです」と思わぬとこ

ろで励まされる事もありました。

年寄りの冷や水じゃないのと冷やかされる事もありますが、歩き続ける事の出来る元気寿命を伸ばそうという願望テーマも加わって、春秋年数回の例会には20数名が集い楽しい散策を行い、お互い健康自慢に花を咲かせています。



高7期生会・天狗会(昭和30年卒業)

平成28年10月15日の第36回総会をもって「天狗会」は解散しましたが、今後も年1度は参集する機会を持つと言う事で、日時・場所を毎年10月10日 13時、上本町シェラトン都ホテル2階喫茶「ゆう」と決めました。

開催通知もないのに皆覚えてくれているだろうか心配もありましたが、初回は40名の懐かしい面々が参集しました。

テーブルごとにある者は軽食を喫し、ある者は

コーヒーを楽しみ2時間余りの歓談の時間はあっという間に過ぎました。

総会に必須の「恩師のご挨拶」「校歌斉唱」「万歳三唱」「集合写真」がなく、やや拍子抜けの感が無きにしもあらずでしたが、四方山の話満載の充実のひと時でした。

事務処理能力は衰えましたが口は達者な八十路の同窓会、最後は二人になるまで末永く続けられればと願っています。諸姉諸兄のご参加をお待ちします。

(玉井良治 記)

高13期生会(昭和36年卒業)

平成29年4月23日(日)、上本町の「シェラトン都ホテル大阪」にて、2年半ぶりの同期会を開催致しました。毎回ご出席頂いていた光島磯雄先生と山脇正和先生のお姿は無く、寂しい限りでありましたが、お元気な土田里見先生を、お迎えする事が出来ました。

男子53名、女子30名の出席者で、関東圏からの13名を含め計83名の盛会となりました。

今回は、喜寿の歳、平成31年の秋に開催するお約束をして、二次会場へと散会致しました。

(柏木大造 記)



関東有志会

平成29年11月18日(土)、関東圏在住者の「有志会」が、鎌倉市の鎌倉プリンスホテル苑内に在る「きよやす亭」で開催されました。

西岡正義君と朽名(嶋野)桐世さんがお世話役で、口伝えでありましたが27名が集いました。関西圏からは8名の参加でした。

二次会は、朽名宅を開放して頂き、「桐世織ギャラリー」で作品を鑑賞しながら、近況や懐かしい昔話に花が咲き、あっという間の同期会でした。

(柏木大造 記)



着月 平野 西岡 松本 柏木
東口 吉岡 森島 木村 土谷 斎藤 廣瀬 大見 中村 吉田 角田 森
森下 小熊 山本 長井 武内 真珠 川西 朽名 小柳 中島

八尾高校13期生 関東地区同期会 2017年11月18日 於 鎌倉Prince Hotel きよやす邸

高18期生会・1組クラス会 (昭和41年卒業)

18期1組クラス会は年中行事にちかく、今年も平成29年11月18日(土)天満橋の「楽待庵」で17名(クラス員50名のうち)が参加し、開催しました。

恒例の遠方参加者(岸田君：東京在住)の乾杯・挨拶を皮切りに、古希を迎えた同窓ですが高校時代の突っ張った緊張感はなく、直ぐに打ち解け、和やかな雰囲気でお互いの近況(病気、孫、趣味等の自慢話)や高校時代の思い出話に花を咲かせました。

途中、高校時代クラスで一番おとなしかった山本君、表君の長～い迷調子の近況報告や中西君得



意の英語スピーチ等で盛り上がり、お店の方からお開きを急かされるような盛況で、あっという間の3時間の宴でした。二次会にはほぼ全員が参加。お茶とお菓子で談

笑しながら、来年は女性幹事によるクラス会にしようと約束し、別れを惜しみつつ、やっとお開きとなりました。
(岡田 記)

高19期生会・3年2組井田学級クラス会 (昭和42年卒業)

2組の同窓会は高校卒業以来、ほぼ毎年持ち回りの幹事で開催しております。

今回、平成29年10月29日(日)絶好?の悪天候(台風22号接近・通過)の中、午後1時から八尾高ゆうかりホールにて総勢10名での開催となりました。八尾高OBのケータリング会社のお世話により会場設営を含め、懐石料理、食後のコーヒー等で楽しく過ごしました。

今回、幸運にも風雨の合間に、昔の校舎などを思い出しながら、19期卒業50周年記念樹・記念碑、狐山の前での記念写真も撮影出来ました。来年の幹事を決め、記念樹(ヤエザクラ “朱雀”)の満開時の写真などを見ながら、出席者・欠席



者からの近況報告など、合いの手が多く入る楽しい4時間でした。

(久野 記)

高20期・3年6組(昭和43年卒業)

平成29年6月17日(土)、梅田の「阪急ターミナルビル・シーファー」にて卒業以来5回目のクラス会を開催しました。

今回は土田里見先生が米寿を迎えられたお祝いの会で、総勢17名にお集まりいただきました。

峰村明男さんの名司会のもと、物故者への黙祷を捧げた後、土田先生にささやかなお祝いの品を贈らせていただきました。

先生のご挨拶のあと宮崎市からお越しいただいた山田 剛さんの音頭で乾杯、お食事、歓談の運びとなり、皆様の近況報告をお聞かせいただきました。その間、第1回目からの写真と今回の返信葉書等を見ながらの楽しい懐かしいひとときでした。

最後に記念撮影、校歌を斉唱して、



来年30年は20期の卒業50年目の同期会が開催されますので、再来年31年に先生の卒寿のお祝い集まりましよう閉会の運びとなりました。

次回も皆様多数のご参加をお願いいたします。

(安藤 記)

高23期生学年同窓会開催のお知らせ!!

1968年(昭和43年)に八尾高校に入学してから今年で50年。この度、65歳という人生の節目を迎えた私達23期生の学年同窓会を開催することになりましたので、お知らせします。

懐かしい同期生の方々との再会を楽しみにしておりますので、多数ご出席下さいます様お願い致します。尚、詳細につきましては、後日ご案内をさせていただきますので、よろしくお申し込み申し上げます。

23期生学年同窓会代表世話人

藤田博久、高田和幸、森 正

記

日時：平成30年10月8日(祝・月) 15時～17時

場所：大阪第一ホテル

大阪市北区梅田1-9-20

TEL 06-6346-0007

会費：10,000円

高24期生会・学年同窓会 (昭和47年卒業)

平成29年9月3日(日)、道頓堀ホテルにて、学年同窓会を開催しました。5年前の卒業40周年記念同窓会の映像上映。集合写真の撮影、そして開宴へ。総勢79名の出席者は、たちまち高校時代に帰って、話に花が咲きました。クラスごとに檀にあがったの近況報告も恒例となり、最後は、全員で輪になって校歌を高らかに合唱しました。

5年後の卒業50周年記念同

窓会での再会を約束し、できあがった集合写真を手
に、各クラスの二次会へと散会していきました。

(塚口 記)



高28期生会・還暦記念同窓会 (昭和51年卒業)

私たち高校28期学年同窓会も第6回を迎え、還暦を迎える歳となり、平成29年5月28日に還暦記念同窓会を開催しました。

会場は地元八尾商工会館で実施、当日事前に八尾高校の校庭に集まり、2組担任の上森先生立ち合いのもと、今回設置された28期生還暦記念石碑の除幕式を行ないました。

同窓会本番は、恩師の先生3組担任片平先生、4組担任小森先生、5組担任西藤先生、体育教官室から佐藤先生、横山先生をお迎えし、総勢151名が集結しました。

まず開始前に亡くなられた恩師・同級生に対する黙祷の後、開会宣言、そして今回幹事クラスの担任であった小森先生のお祝辞・乾杯の音頭を賜り、同窓会がスタート致しました。

なごやかな歓談の中、旧交を深めながら同窓会が進行し、また各クラス幹事からそれぞれクラスの近況報告を交えながら、楽しいひとときが流れていきました。続いて恩師の先生方それぞれから有難いご祝辞を頂き、いよいよ会も終盤を迎えました。

最後に、同級生故人を偲んで結成された「タツローバンド」の演奏のもと、八尾高校歌を全員で合唱し、28期還暦記念同窓会は幕を閉じました。

あつと言う間の3時間、暮れゆく一日を満喫致しました。

(3年4組 西川嘉英 記)



高31期生会・6組11組合同クラス会 (昭和54年卒業)

8月11日、八尾の新竹で6組と11組合同で26名が集まりました。

これだけ集まった同窓会は32年ぶりで、歳相応に姿形も変わりましたが、もの数分経つだけで、その年月が取り払われました。

お料理もそこそこに積る話に時間の経つのがあつという間。一次会では足りず、二次会に突入してもほぼ全員参加でワイワイ騒いでいました。

来年も継続することを約束し、名残り惜しくも帰路につきました。

また今回LINEのクラスグループを作って気軽に会話できるようになり、昔話や孫話などで時々炎上しております。



美術部同窓会

2017年度 第10回 ゆうかり展 (八尾高校卒業生美術展)

美術部同窓会(三木義尚会長(高12期)会員270名)主催で昨年8月30から5日間にわたって八尾市民会館プリズムホールで開催しました。出品者31名、作品点数103点で、同窓生、現役生をはじめ市民の方々を含め500名を超える方々にご観覧いただきました。

「ゆうかり展」はすべての八尾高校(旧制中学校・定時制)の卒業生・中退者、現・旧教職員及び在校生の方々に出品していただけます。本年は美術部同窓会創立10周年記念展として8月29日から開催します。作品



種別は絵画、彫刻、陶芸、各種工芸、デザインなどで、詳しくはお問い合わせください。

※お問い合わせ

事務局 田丸(19期) 072-940-6267

ゆうかりウインドアンサンブル 吹奏楽部OB・OG会

平成29年11月26日に、大阪府立中央図書館ライティホールにて、恒例となった『ジョイフルコンサート2017』を開催しました。

今回は「歌のステージ」で観客の皆さんにも歌で参加いただき、お楽しみ抽選会など、盛りだくさんの企画で盛大のうちに終了しました。

私たちは、今年も11月23日(祝)に柏原市リビエールホールにおいて、恒例のジョイフルコンサートを予定しており、毎年4月の現役吹奏楽部定期演奏会、7月には八尾市吹奏楽フェスティバルに参加させていただくなど、様々な演奏活動を行っていききたいと思います。

吹奏楽部OB・OGの方々のもと



より、吹奏楽に興味のある方、一度楽器に触れてみたい方がおられましたら、どうぞご遠慮なく事務局までご連絡下さい。ホームページ・YouTubeにもアップしていますので、「ゆうかりウインドアンサンブル」で検索の上、活動内容をご覧下さい。

事務局(28期 佐々木史朗)

吹奏楽部創部60周年記念 卒業生の集いのお知らせ

吹奏楽部が昭和34年(1959年)に活動を開始してから来年で60周年を迎えます。

9年前の50周年に続き、再び記念の卒業生の集いを開催いたします。

この機会に同期の仲間、そして先輩・後輩達との懐かしい昔話に花を咲かせましょう!

多くの方のご参加をお待ちしています(新生復活いたしました54期~70期の卒業生も134名になりました)尚、詳細につきましては後日OBOGの皆様へ郵送にてご案内する予定です。

また昭和世代がお世話する周年行事としては今回で

最後とさせて頂き、今後は新生吹奏楽部卒業生の周年行事として継続して頂けるよう、平成世代のOBOGに託したいと考えていますので、よろしく願いいたします。

世話人一同 23期 森(090-3164-7501)

東・石橋・栗山(杉本)・中野・朴

記

日時：平成31年2月24日(日) 13時~17時
場所：KKRホテル大阪 大阪市中央区馬場町2-24
TEL 06-6941-1122
(JR森之宮・地下鉄谷四より送迎バスあり)
会費：13期~35期 10,000円
54期~70期 8,000円
(但し 学生は5,000円)

応援団OB会発足

応援団は正式に部として発足したのではなく、その時々有志が集まって活動してきたため、その時の状況を知る情報もほとんど残っておりませんが、伝え聞く歴史としては、最初に応援団として形作られたのが昭和27年春のセンバツで甲子園出場を機に生徒会5期生が中心となって活動を始めました。

以来長い年月のなかで、活動のなかった年や19期生、20期生のように多数の団員を擁し、同好会として活発に活動をした時期もありました。後年(40期生以降あたりからは野球部員だけの応援になり、応援団としての存在はなくなりました。

そのような状況でタテのつながりであるOB会も組織されずに参りましたが、平成29年7月8日(土)母校資料館にて設立総会を開催し、正式にOB会を発足させました。

名簿も何もない状態から調査をスタートし、50名の在籍者を確認することが出来ました。内物故者9名、住所不明4名以外の37名の方に案内を郵送し、当日の参加者は甲田通昭(会長)・木下清史(19期)、岡田和(副会長)・山本豊昭(20期)、當座(辻田)恭三(副会長 21期)、菱田昌宏(22期)、米田栄一・齊藤英雄(24期)、藤田 進・森本雅也(26期)の10名でした。

総会では、会則、役員人事、事業計画を決定し、母校資料館に現存する卒業アルバム、周年記念誌、八尾高新聞から抜粋した応援団に関するデータでわ

かる範囲の歴史もたどりました。

懇親会では本会のちょうどひと月前に逝去された応援団の創始者ともいえる5期団長・辻村憲様のご息様よりメッセージとともに昭和27年夏の甲子園の応援光景の映っているDVDを頂戴し、皆で鑑賞しました。在校時の思い出談議にも花が咲き、大いに盛り上がりました。

応援団発足の契機となった硬式野球部からは若村裕OB会副会長(20期)より祝辞をいただき、最後に岡田副会長の指揮で校歌を斉唱し、エールで締め散会しました。

応援団に在籍されていて今回案内出来なかった方や応援団に関する情報等を引き続き収集していきたいと思っておりますので、情報をお持ちの方は是非ご連絡ください。

(幹事長 菱田昌宏(22期) 記)



硬式野球部OB会

平成29年7月1日、プリズムホール(八尾市文化会館)1階 カフェ プリズムで平成29年度の硬式野球部OB会総会が開催されました。

増岡会長の挨拶の後、勝山正樹校長からのメッセージ紹介、続いて長田貴史硬式野球部監督からご挨拶をいただきました。その後議事に入り、平成28年度事業報告・会計報告では、四校OB戦や富山県立八尾高校との「創立120周年記念親善試合」等のOB

会行事の他、現役への補助として、四国遠征のバス代及びグラウンド土の補充が報告・承認され、更に平成29年度事業計画案及び予算案も承認されました。

引き続いての懇親会では、高校5期から本年卒業の高校69期までの幅広い世代の会員が和やかに歓談して親睦を深め、最後に校歌を斉唱し、母校の大阪大会での健闘を祈り、散会しました。

(若村 記)

柔道部OB・OG会

平成30年1月2日10時より初稽古を本校柔道場にて行いました。稽古終了後ゆうかりホールにてOB総会と懇親会を開催。

100年以上の伝統ある我が柔道部、恒例の1月2日の初稽古も、起源は不明ながら、おそらく100年以上続いていると思われます。

柔道大好きな41名のOB・OG(13期の小林 賢先輩を筆頭に一昨年卒の三



井氏の代まで)と藤井栄吾元顧問、山本和広前顧問(高35期)にも参加していただき、現役部員とともに汗をかきました。

また、今回1番のトピックは、藤井光正校長先生が参加してくださったことでした。

昨今の柔道離れ、我が校でも例に漏れず、現役部

員は少数です。しかし、こうして伝統を守って柔道に取り組む生徒がいる以上、私たちOB・OGも今後一層の現役支援をと考えております。

(写真後方の「精力善用」「自他共栄」の書は嘉納治五郎先生の直筆です)

(OB・OG会会長 高30期 湯前 登 記)

水泳部OB・OG会・平成29年度総会

「苦しい練習に耐えて心の鍛錬ができ、体力を奪われたプールにおいて本物の強さと本物のひとを見分けられた」新会長となった西山さんの言葉に真剣なまなざしを向ける現役部員たち。そして水泳部創生期の嶋さんからはプールが無い時代には、ため池で練習したことなど興味深い話が次々と出ます。

OB・OG会総会後の現役部員との懇親会での一コマです。その少し前にはOB・OGと現役部員が入り乱れてのリレーも行われ、真っ青な空の中で久しぶりにOB・OGの闘争心に火が付ききました。

今年度はOB・OG会から昨年のストップウォッチに続いてテントの寄贈が行われましたが、顧問の先生方や現役部員から予想以上に喜んでいただくことができました。



浜田前会長、これまでお疲れ様でした。そして今後、新しい役員の方によりOB・OG会の発展と現役への支援をより進めていく意思一致が固められました。

(水泳部OB・OG会の活動は

<https://www.facebook.com/ysc.obog/>を参照下さい。どなたでも閲覧できます。)

水泳部 新OB・OG歓迎会

平成30年3月25日(日)午後6時より、杯杯天山閣(上本町ハイハイタウン3F)にて開催。34名が参加。今回は水61(高68)～水63(高70)期の3期を新OB・OGとして招待。司会進行は西尾陽一郎(水30期)さんが、レジュメ・出席者名簿などは杉本光宏(水29期)さんが担当。

西山健一郎(水13期)会長挨拶、矢倉正水副会長乾杯発声の後懇親食事会に。当初は固かった雰囲気も食事が進むとともに和やかに。程よい頃に各期代表の挨拶。水63期は濱出壮馬くん・和田あいさん、水62期は原田健吾くん・鈴木絵里奈さん、水61期は中川智恵さん・高崎亜美さん、水60期は中西諒馬くん・百瀬光貴くんが。抱負を語る人、礼を述べる人…。

暫しの歓談を挟み、就職ガイダンスに。これは若いOB・OGの要望により、小森康充(水26期)副会長が中心となって企画された新しい試み。西山会長が自治体職

員を、矢倉副会長が高校教員を簡単に講演。水泳部OB・OGの人脈を活用して今後も順次開催することに。

手始めとして5月27日(日)午後、ゆうかりホールで開催。1部自治体編(講演)、2部教職員編(講演)、3部グループ別(講師を囲んで質疑応答)。参加対象



者は水59～63期。講師予定者は水泳部OB・OGの大阪府庁・大阪市役所・兵庫県庁・大阪府立高校教諭の現職者や退職者。その後も民間企業編、就職面接アドバイス編なども計画中。この活動を通してOB・OG間交流がさらに深まればと期待を膨らませます。

会も押し詰まり、新OB・OGを代表して小野颯真(水62期)くんの挨拶、記念撮影と進み、午後8時30分に惜しみつつ散会となる。

(文 水12期 矢倉正水
写真 水29期 花立賢一)

体育部OB・OG会・第37回総会

平成29年10月22日(日)に体育部OB・OG会第37回総会を開催いたしました。

各クラブのご協力ももちまして、当日台風接近中にもかかわらず多数のOB・OGの方々のご参加をいただき、盛会のうちに開催することができました。

第1部総会は、開会の言葉に続き、先ず、亡くなられた方々へ黙祷を捧げました。続いて小林会長欠席の為西野副会長が挨拶、ご来賓を代表して勝山校長先生からの挨拶を頂きました。

台風接近による暴風雨警報発令中のため、表彰は表彰者読上げのみを行い、その後、事業報告、会計報告等が全て承認されました。

第2部の懇親会では、各クラブの現状報告やビンゴゲームを交えて体育部OB・OG間の親睦を深めました。

(高20期 若村)

体育部OB・OG会 本年度行事スケジュール

ゴルフコンペ 2018年9月19日(水) 奈良万葉カンツリー倶楽部(予定)

総会・懇親会 2018年10月21日(日) きつね山ビロティ・ゆかりホール

日帰りバスツアー 2019年2月24日(日) 未定

※お問い合わせ、参加申し込みは各部OB・OG会までお願いします。

各部OB・OG会より案内しますが、お誘いあわせの上奮ってご参加ください。



体育部OB・OG会・親睦ゴルフコンペ

平成29年9月27日、京都府のレイクフォレストリゾート ザ・センチュリーコースにて親睦ゴルフコンペを開催しました。8クラブの高8期～高36期までのOB・OG総勢39名の参加を頂き、楽しく元気にプレーされました。成績はクラブ対抗の団体戦が、優勝 硬式野球部⑧、2位 水泳部、3位 応援団。個人戦では、井口理一郎氏(バスケ21期)がネット69.4で見事な優勝、2位には岩田雄造氏(水泳16期)、3

位には笠松秀幸氏(ラグビー21期)がそれぞれ入賞され、ベストグロ賞は優勝の井口理一郎氏が見事なグロス79で受賞されました。

和気あいあいの内に懇親会も進み、来年の参加者増を各クラブにお願いしてお開きとなりました。

尚、来年度の幹事は、硬式野球部OB会が今年に引き続きお世話させていただきます。

(硬式野球部OB会 高21期 中山光由)



体育部OB・OG会・日帰りバスツアー

平成30年2月25日に(日)に開催。高14期から高43期まで、OB24名・OG4名の総勢28名が参加。天候が曇りがちで帰る頃には降り出す。

訪問先は、津名・淡路・北淡・一宮・東浦の5町が合併して平成17年4月1日に誕生した淡路市。

近鉄八尾を8時40分出発、長田ICより高速道路に入る。車中で、田中 貢氏(バスケット部 高28期)がツアー前に取り寄せた明石海峡大橋などの冊子やリーフレット計4部を配布され、明石海峡大橋と他の本四架橋との違い、構造上の特長などを説明。

程なく、主塔間隔世界最長吊橋の明石海峡大橋を渡る。淡路ICを下り、最初の訪問地「道の駅あわじ」(旧淡路町)には10時05分着。ここは淡路最初の道の駅で、架橋工事の管理施設を転用したとか。設置されている実物大ケーソン(主塔土台)に見入ったり、明石海峡大橋を下から眺めたり、写真を撮ったり、土産を買ったりと約30分を過ごす。

淡路ICから津名一宮ICまでは約20分。昼食会場の「レストラン大公」(旧津名町)には11時10分着。ジュージュ音を立て、湯気を熏らせる淡路ビーフの石焼きステーキに皆さん大満足。アルコールも進む。13時05分の出発前に、店の前でツアー唯一の集合写真撮影。

13時20分「薫寿堂」(旧一宮町)に到着。淡路の特産物は、玉葱・牛乳・瓦・線香の4品。薫寿堂は線香の生産企業。淡路は良質粘土が手に入りやすく、瓦や線

香生産が盛んになったとか。お香作りを体験してから工場の生産工程を見学、それから土産を物色。館内にあれこれ1時間、強い香料の刺激で頭痛を覚える人も。

最終訪問地「たこせんべいの里」(旧津名町)には14時30分着。観光バスと自家用車から降りた買物客でごった返す店内。蛸せん、海老せん、烏賊せん、山葵せんetc.と何でも美味しいがこの店はせんべいオンリー。他のものは売っていない。スグ近くにある「赤い屋根」で買物をする人も。15時00分出発。

帰りは津名一宮ICから高速道路へ。恒例のビンゴゲームで盛り上がる。酔いと疲れ、景品ゲットまでは何とか起きていた人も夢の空間遊泳へ旅立つ。東大阪JCTを経て、八尾ICで下りる。17時過ぎ近鉄八尾着、解散。お疲れ様でした。

最後に、毎回お世話される山本直弘氏(ラグビー部 高33期)に感謝し、御礼申し上げます。

(水泳部 文 高19期 矢倉正水
写真 高36期 花立賢一)



「八尾高カップ・スポーツ大会」の優勝カップを寄贈



中学校のクラブを招待し、八尾高の名前を冠した「八尾高カップスポーツ大会」を催すにあたり、本年は「八尾高カップ・女子バレーボール大会」と「八尾高カップ・男子バスケットボール大会」の優勝カップを寄贈しました。

この大会により八尾高入学を目指してくれる中学生が増え、レベルUPにつながるように期待したいと思います。

また今後もこの「八尾高カップ」の大会をより多くのクラブに広げていっていただきたいと願います。写真は3月28日に小林龍彦会長(右、高11期)より藤井光正校長先生への優勝カップ贈呈の様です。

東大阪市役所八尾高会

平成29年度東大阪市役所八尾高会総会が、5月19日にリーガロイヤルホテル大阪にて開催されました。

当日は47名の参加者があり、総会では、本会会長の田中一行氏(高29期)の挨拶の後、来賓としてご出席いただいた勝山正樹校長、本会顧問の高橋正子東大阪市議会議員(高42期)にご挨拶をいただきました。

その後、顧問の林 喜一郎氏(高20期)の乾杯の発

声で懇親会に移り、夜景を一望できる28階で、美味しい料理を味わいながら、会話がはずみました。喜ばしいことに新会員が5名入会するなど、若手職員の参加も多く、互いに交流を図ることができました。宴の最後には、恒例となっている校歌斉唱で、幕を閉じました。

(高39期 太田恭子)



大阪国税局八尾高会

「富田林税務署八尾高会」開催記事の「ゆうかり」掲載が奏功し、我が大阪国税局管内各部署から局内同窓会の開催を求める機運が高まり、幹事の土田真弘氏(高35・東署)の尽力により、第1回大阪国税局八尾高会が平成29年11月10日に京橋コムズガーデン内「オリオン」にて開催されました。

本会会長で調査第二部長の秀島友和氏(高28)の挨拶、副会長で課税第一部訟務官室長の猪俣知也氏(高29)による乾杯の発声で懇親会が開始。テーブルを囲み美酒と料理を味わいながら、各世代の体育祭や学園祭などのイベント、世代間に共通する名物先生や体育教官のエピソード等々、懐かしくも楽しい「八尾高愛」あふれる思い出話に一同大いに盛り上がり、時の過ぎるのも忘れて親睦を深めることができました。

参加者は上記3名に加え、旧富田林会メンバーの内、濱田栄治氏(高35・旭署)・山本訓寛氏(高36・西署)・福本洋介

氏(高60・富田林署)の3名と、岡田真理子氏(高31・東山署)・村崎尚弘氏(高35・浪速署)の計8名とまだまだ少人数であることから、会の名称は少し控え目に「大阪国税局八尾高会・発足事務連絡会」と仮称することとし、また、次回開催時には各自が新規会員1名を帯同することを努力目標とし、そして会の発展を期して来春第2回の開催を全会一致で決定しました。

(文責 山本訓寛)



東京支部だより

《2017年夏の集い ビアパーティー開催!》

平成29年7月8日(土)東京都中央区の銀座ライオンにて「ビアパーティー」が行われました。「2年に1度の大同窓会(総会)だけでは寂しい」とのお声をいただき、現在東京支部では大同窓会(総会)とビアパーティーを毎年交互に開催しております。

3回目となる今回は海外からのご参加を含め約100名(6期～42期)の同窓生が集い、支部長高井裕之(28期)の挨拶、参加者代表の中村邦晴さん(21期)の乾杯を皮切りに、カジュアルな雰囲気のもと当初想定していたパーティー内容を消化し切れないほどの盛り上がりを見せました!

■東京支部長より

児玉さんから東京支部長を引き継いで2年足らずですが、この春の人事異動で米国勤務を命じられ4月から首都ワシントンに赴任しております。そんな事情で誠に残念ではありますが、秋の支部総会から新支部長に引き継ぎたいと思います。次に新支部長をお願いする西本さんは私と同期で同窓会のイベントには都合がつく限り必ず参加してくれる八尾高を愛する優しく且つ頼れる男です。彼自身も世界を飛び回る多忙な現役ビジネスマンですが、私の急な依頼を快く引き受けてくれました。私はしばらく同窓会のイベントから遠ざかりますが、新支部長の下で支部の活動が更に発展することをワシントンの地から切に祈念しております。

高28期 高井裕之

■～平成30年度東京支部

大同窓会(総会)のお知らせ～

秋の東京支部大同窓会(総会)を開催!八尾高校とともに過ごした仲間と楽しいひと時を過ごしましょう。皆様、奮ってご参加ください!

日 時:11月10日(土)

午後4時～(受付開始午後3時30分～)

会 場:住友会館

〒106-0032 東京都港区六本木1-6-1

参加費:7,000円・年会費2年分2,000円
(当日受付・又は振込)

振込先:ゆうちょ銀行

店名・0九八(ゼロキューハチ)

店番・098

普通預金・口座番号・0382466

口 座 名・旧制八尾中学府立八尾高校同窓会

■新会員募集

東京支部にご住所、メールアドレス等を登録していない方は、是非お知らせください。

yaoko.tokyo.shibu@gmail.comまで。

■facebook

大阪府立八尾高等学校同窓会東京支部
<http://www.facebook.com/yaoko.tokyo>

■東京支部ホームページ

<http://yaoko-tokyo.jp>

■年会費納入のお願いと協力会員募集

*年会費(1,000円)

*協力会費(年会費込みで、1口5,000円)
(振込先は大同窓会参加費と同じ)



八尾高校の東、長瀬川から一筋入った栄町に、日本基督教団八尾教会があります。

この建物はウィリアム・メレル・ヴォーリズ(1880~1964)の建築によるものです。ヴォーリズは1905(明治38)年にアメリカより来日、1908(明治41)年に京都に事務所を開きました。大丸心齋橋店や神戸女学院、聖バルナバ病院などを手がけ、重要文化財や登録有形文化財に登録された建築を多数残しました。

ヴォーリズの妻、満喜子夫人はNHKドラマ「あさが来た」のモデル広岡浅子氏の娘婿の妹に当たり、1941(昭和16)年ヴォーリズは日本に帰化しています。浅子が設立した大同生命の初代本社ビルも彼の建築です。彼は建築に留まらず、メンソレータムで有名な近江兄弟社の前身であるヴォーリズ合名会社を設立した事業家の側面も持つ人物です。八尾教会は昭和31年に竣工した木造平屋建ての建物ですが、翌32年ヴォーリズはくも膜下出血に倒れ療養生活に入ったので、直接手がけた最晩年の作品となりました。

戦後、八尾市に住む吉澤松栄という女性が自宅で日曜学校を始め、八尾伝道所へと発展するもまだ教会堂がなく、吉澤さんは教会堂建設に奔走されます。その熱意に打たれ、土地取得に手を差し伸べたのが

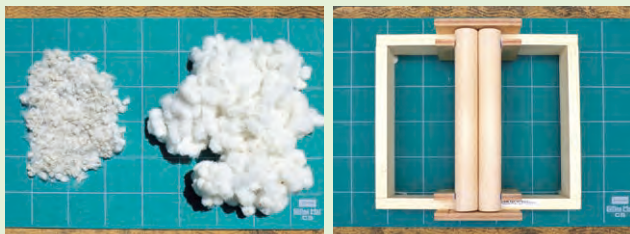
八尾市初代市長・脇田幾松氏でした。また、宣教師として長年関西方面で奉仕し、八尾高校でもバイブル・クラスを開いていたミス・ハツラーは、八尾市初の教会堂建設に協力すべく、帰国後アメリカで懸命に献金を募りました。そして、八尾教会は(昭和25)年の設立から6年、現在の地にミス・ハツラーの尽力を讃え、ヴァーナ・S・ハツラー記念会堂として献堂されたのです。

市内唯一のヴォーリズ設計の建築です。



河内木綿の栽培

ゆうかりホール入り口の横に昨年5月に種をまきました。芽が出て7月には支柱を立て9月に花が咲くまで水やりが大変でしたが、沢山の綿が収穫できました。収穫した綿の実から綿と種を分ける作業も試行錯誤しながら何とかできました。綿の実、多くはないですがありますので、来年植えたいと思われる方は事務局までお越し下さい。



資料館だより

資料館では他校周年記念誌や新校舎新築の際に持ち込まれた学校事務書類などを多数保存しておりますが、収集書棚に雑然と並べられ、内容も把握していませんでした。今回、高22期の森田美幸さんと高33期の河島裕子さん両名のご協力の下、このほど、ほぼ3年に亘る同窓会館に所蔵する資料の整理を終了しました。戦後のものを中心に月に3回ほどのペースで、資料の確認とパソコン入力、書架の整理を行ってきました。学校の資料館なので古い会議録、日誌等が大半ですが、各年度の答辞、送辞、卒業アルバム、運動会や文化祭のプログラム、また一部ですがクラブの写真や資料などがあります。クラブの資料は揃っていないのが残念です。八尾高新聞はもう長らく発行されていませんが、当時の学校生活の一端が垣間見られ、八尾高校の大切な資料です。各資料からは、時代性が色濃く感じられ、歴史の重みをひしひしと感じました。

《資料は、古くて取り扱い注意のものもあり、貸し出し、持ち出し禁止になっております。》

奥村 泰之 五十 川恒 子倉 本健 二郎 阪田 文栄 岡本 和政 三夫 門早 百合 竹内 典子 石原 エミ 山崎 紀子 朝田 潔 池辺 公智 稲村 秀明 上田 保則 大森 栄二 岡本 浩司 木下 高亨 久留島 英雄 近藤 坂元 藤重 留文 坂下 陽一 下村 俊也 白草 努彦 高安 竹下 雅春 辰巳 深渡 寺西 幸弘 富田 宇泰 中島 隆介 永塚 隆夫 西沢 千秋 野々口 良一 福元 芳久 藤田 末二郎 水野 幸一 村橋 隆二 森岡 健司 山中 一郎 山野 澄枝 井上 美智子 飯島 安也 栗山 恵子 徳岡 光子 野村 町子 高田 雅子 辰己 典子 三木 原美津子 槌野 あや子 稲村 啓子 中嶋 奈美子 細合 道子

高16 阿部 竜一 赤枝 雅雄 浅田 修途 伊藤 理以 柳良 重浩 植田 義弘 加茂 充隆 香門 正明 岡本 喜典 小玉 孝昇 佐藤 裕文 阪口 隆聖 澤井 圭昌 友中西 沢夫 正樹 容三 幸永 祥夫 松本 和浩 安井 哲郎 藪田 昭雄 山口 義弘 林さ 昌代 吉川 喜代 井斎 輝代 斎 佳子 今西 加代 湯美 滋子 桐本 富美代 橋本 由紀 加藤 睦美 山丈 明美 平野 紀子 成子 大城 美穂子

高17 荒鹿 哲一 稻葉 正和 今津 祐三 岩佐 泰和 岩崎 はじめ 柴上 洋一 尾松 良祐 亀井 木田 北村 英隆 三保 井 清

高18 今川 憲司 岩沢 賢司 岡田 秀泰 岡田 勝谷 合河 正治 川端 允宏 北野 諒一 北山 正之 児玉 幹夫 雜賀 浩一 杉本 関川 高井 晃一 高城 昭治 多田 辰巳 富山 俊安 中野 好喜 中村 長尾 野宗 三秀 樋口 行雄 藤原 準二 坂下 喜久 前田 弘明 宮田 賢一 森内 道雄 渡辺 哲治 和田 智子 浅井 邦子 大槻 和美 中野 村上 美起子 森上 久江 網谷 明子 佐々 英子 岡丸 照美 丸山 綾子 水野 禎子 松居 多恵子

高19 青木 良雄 赤崎 英雄 浅野 敏郎 稲田 泰樹 今西 常次郎 上野 裕隆 宇野 實夫 小川 健司 加藤 博久 義之 北清 田熊 充孝 小島 敏明 山口 敏雄 坂本 勉博 静谷 博一 清水 実和 杉田 丸英 丸南 敬史 中島 修信 西川 仁志 西村 昭孝 松野 高勝 三歩 一雄 安田 信人 保田 正憲 八幡 正修 山崎 道夫 吉村 直雄 路次 和子 野美 孝子 山本 やす子 山下 チゾ子 岡野 陽子 大西 敏子 磯田 由美子 松村 五十鈴 平野 千恵子 上野 典子 山下 高子 杉浦 みち子 濱元 ヒロ子 小島 早智子

高20 相川 耕司 飯田 博治 井上 正明 植田 安司 大澤 良英 岡本 小倉 上井 阪部 島本 角南 谷塚 筒井 東野 徳原 富山 長尾 椋下 西村 西山 平岡 増岡 松田 宮原 山田 若村 藤 辻 大野 久美子 和田 鈴江 奥野 喜世 西村 友由 大澤 眞敏子 伴子 侑子 敏子 道子 佐野 裕子 山本 喜美子 丹 喜美子

高21 伊藤 彰夫 伊藤 卓次 伊藤 謙司 大島 元夫 岡田 久雄 岡野 剛英 柏本 清英 木村 芳明 甲田 有男 後藤 信三 藤 均 末正 博文 竹田 勉一 谷元 忠克 中島 博行 中山 光秀 西野 裕二 西村 純典 根来 俊博 東森 秀行 藤本 正俊 堀口 壽恵 益田 好史 松本 正明 已波 久嗣 矢倉 健一 柳田 吉澤 康夫

高22 池戸 孝夫 井上 浩一 笠島 順一 亀井 光宏 谷江 定男 祖父 正史 田茶 謙二 塚本 勝信 中野 永峰 西田 正人 羽田 昌安 菱田 健志 藤井 北郷 丸山 英二 山西 恭賀 呼元 信介 長尾 あさぢ 朝倉 智恵子 石本 裕子 奥田 有紀子 桶谷 裕子 石原 絹子 星合 良江 村上 千賀子 松原 裕子 岩佐 清美 西村 和美 東野 由美 蔭山 惠美 松寺 千雅子 森田 美幸

高23 東朴 洋信 伊藤 晴吉 尾野 貞隆 國近 義和 近藤 憲則 高萩 巽 出井 孝司 寺西 明 土井 雅司 中野 博久 藤田 利一 南口 通寛 村上 誠一 渡辺 浩子 細川 悦子 政井 京子 井梅 眞智子 織田 律子 竹尾 由美子 角野 賀子 西村 幸子

高15 赤井 健夫 井泉 信吾 植田 光伸 上田 善勝 上田 祐弘 太田 平忠 奥平 忠彦 関田 嘉重 野宗 重彦 原博 正男 堀野 正義 牧野 三正 水本 剛輔 山崎 滿夫 吉米 孝久

高15 赤井 健夫 井泉 信吾 植田 光伸 上田 善勝 上田 祐弘 太田 平忠 奥平 忠彦 関田 嘉重 野宗 重彦 原博 正男 堀野 正義 牧野 三正 水本 剛輔 山崎 滿夫 吉米 孝久

高15 赤井 健夫 井泉 信吾 植田 光伸 上田 善勝 上田 祐弘 太田 平忠 奥平 忠彦 関田 嘉重 野宗 重彦 原博 正男 堀野 正義 牧野 三正 水本 剛輔 山崎 滿夫 吉米 孝久

高15 赤井 健夫 井泉 信吾 植田 光伸 上田 善勝 上田 祐弘 太田 平忠 奥平 忠彦 関田 嘉重 野宗 重彦 原博 正男 堀野 正義 牧野 三正 水本 剛輔 山崎 滿夫 吉米 孝久

高15 赤井 健夫 井泉 信吾 植田 光伸 上田 善勝 上田 祐弘 太田 平忠 奥平 忠彦 関田 嘉重 野宗 重彦 原博 正男 堀野 正義 牧野 三正 水本 剛輔 山崎 滿夫 吉米 孝久

高15 赤井 健夫 井泉 信吾 植田 光伸 上田 善勝 上田 祐弘 太田 平忠 奥平 忠彦 関田 嘉重 野宗 重彦 原博 正男 堀野 正義 牧野 三正 水本 剛輔 山崎 滿夫 吉米 孝久

高24 石原 植山 倉内 池田 原松 佐々木 宮地 池戸 井上 笠島 亀井 谷江 祖父 田茶 塚本 中野 永峰 西田 羽田 菱田 藤井 北郷 丸山 山西 呼元 長尾 朝倉 石本 奥田 桶谷 石原 星合 村上 松原 岩佐 西村 東野 蔭山 松寺 森田 東朴 伊藤 尾野 國近 高萩 巽 出井 寺西 土井 中野 藤田 南口 村上 渡辺 細川 政井 井梅 織田 竹尾 角野 西村 田中

高24 朝田 池辺 稲村 上田 大森 岡本 木下 久留島 近藤 坂元 藤重 留文 坂下 陽一 下村 俊也 白草 努彦 高安 竹下 雅春 辰巳 深渡 寺西 幸弘 富田 宇泰 中島 隆介 永塚 隆夫 西沢 千秋 野々口 良一 福元 芳久 藤田 末二郎 水野 幸一 村橋 隆二 森岡 健司 山中 一郎 山野 澄枝 井上 美智子 飯島 安也 栗山 恵子 徳岡 光子 野村 町子 高田 雅子 辰己 典子 三木 原美津子 槌野 あや子 稲村 啓子 中嶋 奈美子 細合 道子

高24 朝田 池辺 稲村 上田 大森 岡本 木下 久留島 近藤 坂元 藤重 留文 坂下 陽一 下村 俊也 白草 努彦 高安 竹下 雅春 辰巳 深渡 寺西 幸弘 富田 宇泰 中島 隆介 永塚 隆夫 西沢 千秋 野々口 良一 福元 芳久 藤田 末二郎 水野 幸一 村橋 隆二 森岡 健司 山中 一郎 山野 澄枝 井上 美智子 飯島 安也 栗山 恵子 徳岡 光子 野村 町子 高田 雅子 辰己 典子 三木 原美津子 槌野 あや子 稲村 啓子 中嶋 奈美子 細合 道子

高26

芦田 史英 伊藤 淳亮 井上 敬祐 奥野 利恵 高浦 明恵 津野 文雄 津田 健史 出口 章夫 土井 永勝 西尾 貞将 西宅 忠信 森本 充孝 諸岡 光政 山本 慶次 横井 勝志 吉武 志信 吉原 信之 吉村 誠子 永渡 美智子 出雲 郁子 遠藤 隆子 浅井 京子 佐々木 江玲 橋本 慶子 森岡 和美 加藤 信子

高27

石田 誠司 板倉 直人 倉住 陽一 加藤 廣和 北東 祐司 斉戸 昌彦 阪本 進生 藤 俊久 進藤 光兼 鈴木 武部 巽 田 一弘 中西 信有 成見 順治 新田 幸弘 花田 孝司 平居 和憲 藤谷 誠一 藤原 伸雄 松本 基市 大西 淳子 松田 育代 角倉 信美 尾上 美保 奥村 智子 国富 邦子 佐藤 純子 青木 とみ 中村 ひろ子 久保 倫子 保谷 泰子 榊井 辻野 朝美

高28

有田 充男 稲垣 道男 上埜 修司

岡田 行史 栗谷 雅文 佐藤 隆彦 藤下 清行 白石 一威 辰谷 明義 土岐 知則 中口 哲久 西岡 正弘 西村 進一 西本 麗二 花房 桂守 森本 秀鳥 福永 直人 横尾 長久 松田 敬秀 三宅 敏晴 内川 充樹 納城 良樹 崎奈 里子 林出 規子 上西 典子 佐藤 伸子 藤原 惠子 澤田 節子 高木 典子 松田 位子 中西 佐恵子 菅原 鈴木 眞美 船橋 都美子 千本 佳代子 宮崎 啓衣子 原田 直子 横山 敦子 老田 幸子

高29

朝田 一三 麻生 健嗣 上島 英郎 植田 真司 大谷 義夫 神牧 保博 木田 正信 甚田 頼孝 田中 昌彦 谷口 一行 辻子 正憲 直川 拓司 仲西 文雄 野田 正信 萩木 詩郎 深江 真弘 藤尾 正昭 坪和 真司 松浦 実正 横田 明宣 若林 久夫 永川 友恵 山崎 繁子 村上 野村 世伊子



～お客様にとって社会にとって

信頼と満足を提供します～



 株式会社 イチグチ
<http://www.ichiguchi.co.jp>

Iwatani

水素で 世界を動か



せ。

時代が問いかける。

人類は次の100年を託せるエネルギーを持っているか。

私たちは答える。人類には水素がある。

それは、決して枯渇することがない。燃焼してもCO₂を排出しない。

数あるエネルギーを凌ぐ大きなパワーを生み出すことができる。

その究極のクリーンエネルギーは、すでにロケットを宇宙へ送り、

先端産業を支え、電気を作り出し、車を走らせている。

世の中に必要なものは、必ず世の中の当たりまえになってゆく。

だから突き進もう。水素で、もっと社会を動かせ。

時代を動かせ。世界を動かせ。

日本には、未来を変えるエネルギーがある。

水素シェア No.1*

Iwatani

岩谷産業株式会社

※岩谷産業株式会社は、水素ガスの販売において
国内市場シェア約70%を占めています。
(2017年6月現在、自社調べ)



ミネラル保湿化粧品

fujina

年齢を重ねるほど美しい肌に。



フジナ
モイスタークリーム
〈保湿クリーム〉
30g

フジナ
モイスターローション
〈保湿化粧水〉
150ml

フジナ
モイストリッチクリーム
〈美容クリーム〉
20g

フジナ
UVモイストクリーム
〈化粧下地〉
30g

詳しくは

fujina

検索

イワタニアイコレクト

お問い合わせ ☎ 0120-390-247 9:00~18:00
(年末年始は除く)

Iwatani

岩谷産業株式会社

富士の湧水®

バナジウムの恵み

国産という安心



モンドセレクション2017
金賞受賞

詳しくは

富士の湧水

検索

富士の湧水お客さまセンター

お問い合わせ ☎ 0120-552-223 9:00~20:00
(年末年始は除く)

Iwatani

岩谷産業株式会社



池田泉州銀行



有沙 瞳 (宝塚歌劇団)

- 本 店 大阪市北区茶屋町18-14 TEL.06-6375-1005
- 高安支店 八尾市山本高安町2-12-1 TEL.072-998-0066
(近鉄大阪線・高安駅西150m)
- 八尾支店 八尾市弓削町1-1 TEL.072-949-1080
(JR大和路線・志紀駅前)

ホームページ <http://www.sihd-bk.jp>

公式Facebookページ | <https://www.facebook.com/sihdbk>

(2018年4月20日現在)

保険療養取扱医療機関
生活保護法指定医

太田歯科医院

院長 太田 謙 司 (高21期)

(一社)大阪府歯科医師会 会長

日本スポーツ協会(旧 日体協)公認 スポーツデンティスト協議会 会長

診療時間

午前診療 9:30～1:00
午後診療 2:30～7:30(土曜日のみ5:00)
休 診 日 日曜日・祝日

電話予約可
急患随時

〒577-0809
東大阪市永和3丁目13-18
TEL.6721-0069
FAX.6730-1000
近鉄大阪線・JRおおさか東線
【俊徳道】駅 徒歩5分



質 剛
実 健

高校二十八期生が還暦記念碑を
建立しました



ラグビー部・三宅君の英国遠征記念碑
百瀬君の追悼碑とスクラム組んでます
＜旧正門車寄せの東側＞



思い出と感動の新しいフォトエッセイ
ライフグラフ

Lifegraph®

いろいろな写真集が一冊からつくれます。

- | | | |
|------------|--------------------|---------------|
| ■ 家族 | ■ 旅行 | ■ スポーツ |
| ■ 赤ちゃん | ■ 入園・入学・卒業 | ■ ステージ写真 |
| ■ 子供 | ■ ペット | ■ アニバーサリー |
| ■ 誕生日 | ■ 自分史 | (金婚・銀婚式 etc.) |
| ■ ラブ・ストーリー | ■ 趣味 | ■ 退官・退職 |
| | (鉄道・車・バイク・盆栽 etc.) | ■ 作品集 etc. |



※詳しくはホームページをご覧ください。

思い出メーカー
ダイコロ株式会社
http://www.daicolo.co.jp

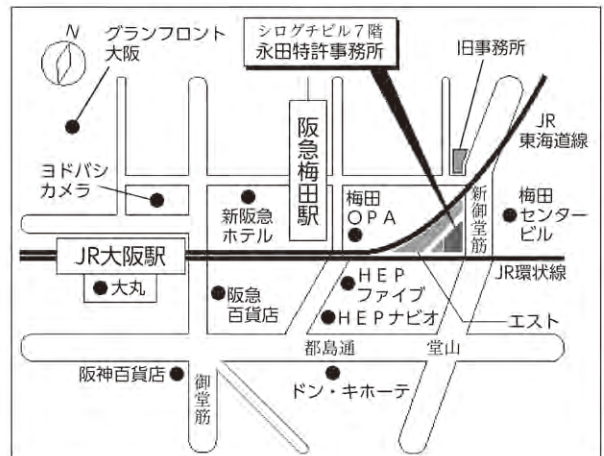
お問い合わせ：大阪本社 第二営業部 ☎072-867-3436
大阪本社 〒540-6591 大阪府枚方市招提町2-8 ☎072-850-0771
東京支店 〒116-0011 東京都荒川区西尾久7-61-11 ☎03-3810-3811
札幌支店/仙台支店/名古屋支店/広島支店/松山支店/福岡支店



永田特許事務所

特許、実用新案、意匠、商標
知財訴訟、不正競争、著作権

〒530-0017
大阪市北区角田町2-15 シログチビル7階
TEL : 06-6372-0709 FAX : 06-6376-1567
URL : http://www.nagatatokkyo.net/
E-mail : webmail@nagatatokkyo.net
代表：弁理士 永田元昭 顧問：弁理士 永田良昭 (14期)



創立1955年

一般財団法人

つくり保育園

園長 塩谷 幸代 (高14期)

〒547-0033 大阪市平野区平野西5丁目6-1
TEL (06)6704-3381 FAX (06)6797-6069



Since 1924

高圧ガス・溶接機材・産業機器・イハラ高圧継手・油空圧機器・配管材料
配管及び高圧ホースアッセンブリー式・ハイブリッドファン・フィッシュコラーゲン

有難うございます

マツヤ産業株式会社

取締役会長 **玉西敏雄** (高16期)

本 社 〒577-0044 東大阪市西堤学園町1丁目1番19号
TEL (06)6782-3441(代) FAX (06)6787-2370
E-mail : info@matsuya-ind.co.jp

URL : http://www.matsuya-ind.co.jp/
営業所：伊賀



一柳良雄が問う
日本の未来
毎週土曜日
午前8:30から
絶賛放送中!!
BS 7ch B S ジャパン

考える、行動する、変える
Open The Next Door
iCHIRYU **1** 株式会社 一柳アソシエイツ
ICHIRYU ASSOCIATES inc
〒162-0824 東京都新宿区揚場町 1-21 飯田橋升本ビル 3階
TEL 03-3266-7596 FAX 03-3266-7172

高16期
一柳良雄

アジア基盤から世界進出へ

森田のテクノロジーを支える
無水フッ酸生産拠点
浙江森田新材料有限公司
Zhe Jiang Morita New Materials Co., Ltd.



ハイブリット社会を支える
リチウムイオン電池用電解質
森田新能源材料(張家港)有限公司
Morita New Energy Materials (Zhangjiagang) Co., Ltd.



森田テクノロジーを世界へ広げる
電子工業薬品の韓国拠点
FEM Technology Co.,Ltd.



森田化学工業株式会社

代表取締役 森田康夫 (高17期)

本 社 〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号 大阪センタービル 6F TEL 06-6252-2501(代) FAX 06-6252-2502
東京支店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3丁目4番5号 PMO日本橋三越前 4F TEL 03-3516-3201(代) FAX 03-3516-3202
事業所 神崎川・堺

大阪法律センター法律事務所


<p>各専門の弁護士が、 あらゆる問題・事件を 丁寧・迅速に、解決へ 導くお手伝いをさせて いただきます。</p>	弁護士 〃 〃 〃 〃	<p>甲 田 通 昭(高19) 沙 々 木 睦 藤 本 裕 己 久 財 家 庄 司 樋 口 俊 介</p>
大阪市北区西天満1丁目2番5号 大阪JAビル13階 電話 06-6315-8141 (代) FAX 06-6365-8134 http://www.osakabengoshi.com		

地域の人々に愛される
薬局を目指して…

紀北薬局グループ

紀北薬局グループは大阪と和歌山を中心に店舗展開をしている調剤薬局グループです。
『正確・迅速・親切』という社是のもと、地域に密着したかかりつけ薬局として、皆さまにトータルな健康サービスを提供いたします。

お薬に関するどんな小さなことでも、経験豊富な薬剤師にご相談ください



やお店

●紀北薬局この店
住所/和歌山県橋本市神野々1107-6
TEL/0736-33-0138

●紀北薬局うちた店
住所/和歌山県紀の川市打田1340-5
TEL/0736-78-2588

●紀北薬局おみね店
住所/和歌山県橋本市小峰台2-12-39
TEL/0736-34-7270

●紀北調剤薬局
住所/和歌山県橋本市東家6丁目1-20
TEL/0736-33-2191

●グレープ薬局
住所/和歌山県橋本市市脇5-4-13
TEL/0736-39-1820

●紀北調剤薬局なかのしま店
住所/和歌山県和歌山市中之島307-1
TEL/073-473-8880

●紀北薬局やお店
住所/大阪府八尾市久宝寺3-15-34
TEL/072-998-3777

●紀北調剤薬局まんざきひしき店
住所/大阪府堺市西区菱木1丁目2229-2
TEL/072-290-7581

●ピーチ薬局
住所/大阪府茨木市水尾3丁目16-28
TEL/072-635-0278

上能 喜久治 (高21期)

●紀北調剤薬局つくの店
住所/大阪府堺市西区下田町25-32
TEL/072-262-1222

●本社
住所/大阪市北区西天満3-5-20
TEL/06-6313-1360

 社会医療法人 医真会

質の高い医療で、安心をお届けする

医真会八尾総合病院

〒581-0036 大阪府八尾市沼1丁目41番地
TEL 072-948-2500



医真会総合クリニック
医真会八尾リハビリテーション病院
安中診療所
介護老人保健施設あおぞら
ふれあい訪問看護ステーション
八尾市地域包括支援センターあおぞら
在宅介護支援センターあおぞら
介護職員養成研修センター

理事長 松村 吉庸 専務理事 柳農 浩右(高28期) 常務理事 柚木 大和

 社会福祉法人 医真福祉会



ケアハウスやまなみ



介護付有料老人ホームさとやま

デイサービスセンターやまなみ
デイサービスセンターさとやま
デイサービスセンターやまぶき
介護サービスセンターやまなみ
介護サービスセンターさとやま
介護サービスセンターめくもり
ケアプランセンターたいよう
ケアプランセンターさとやま
ケアプランセンターやまぶき
医真会しょうがい相談支援センター
訪問看護ステーションさとやま

理事長 柳農 浩右(高28期)

〒581-0023 大阪府八尾市大字都塚50番地1 TEL 072-991-8680

営業マン育成の研修をご提案します！

研修実績：大阪府庁、大阪市役所、八尾市役所、富士通、味の素、大塚商会、豊中商工会議所、日本生命、ノバルティスファーマシー、ロッテ、ブリヂストン、大阪産業創造館、日本ロレアル、NTTドコモ、他

小森コンサルティングオフィス 代表 小森 康 充(高33期：水泳部)

〒143-0023 東京都大田区山王1-36-29
HP <http://www.giantkevin.com> ブログ <http://kevin.livedoor.biz/>
連絡先メール yasumitsu.komori@gmail.com



新刊書籍「仕事ができる人はなぜ、決断力があるのか」(生産性出版)

プロフィール：P&G等外資系企業で20年間の営業キャリア、その後神戸学院大学で客員教授に就任。2009年に営業力強化コンサルタントとして独立。現在はビジネス社会の勝利と成功をサポートするため講演会、企業研修で全国を飛び回っている。昨年度講演実績は、年間150回。著書に「スベらない商談力」(かんき出版)、「トップセールスの段取り仕事術」(PHPビジネス新書)

家族葬

一般葬

社葬

お別れ会


福祉葬



あなたの街の葬儀社

八光殿
HAKKODEN

お葬式の個別相談 24時間承っております

 **0120-39-8510**

ホームページ <http://www.8510.net/>

八光殿

検索 

交通事故	相続・遺言	離婚	成年後見	借金問題
------	-------	----	------	------

法律にトライ





43期・ラグビー部
くすき ひろまさ
弁護士 楠 博匡
(大阪弁護士会所属)



東大阪トライ法律事務所
東大阪市長堂2丁目4番20号T&Nビル4階

☎06-4307-5272
受付時間 月～金 AM9:00～PM6:00

東大阪トライ法律事務所 検索
<http://www.try-law.com>

祈念 永遠の発展

府立八尾高校
府立八尾高校同窓会

八尾高六期会
(昭和29年卒業)

同期生一同

(各種保険取り扱い) 072-982-7839

永澤鍼灸院

鍼灸師は全員女性です！

(通所介護) 072-982-7862

筋トレデイサービス ビーボ

身体も頭も鍛えて人生を楽しく！

(介護相談) 072-982-7832

ケアプラン ビーボ

東大阪市下六万寺町3-6-51 永澤 充子 (高12期)

小阪医院

消化器内科、漢方治療

院長 曹 桂植 (高16期)

〒577-0802 東大阪市小阪本町1-9-13
TEL: 06-6722-5311
FAX: 06-6722-5699

武道具・日本刀の総合商社

明倫産業株式会社

代表取締役社長
苦野 敬史 (19期)

本社 〒543-0074 大阪市天王寺区六万休町1-32
TEL 06-6772-3026(代)

結婚のお世話いたします

まずはお気軽にご相談下さい。
ご両親様のご相談も受け付けております(要予約)



元 宮崎放送
アナウンサー

結婚相談室 **マリエさくら坂**
西野(溝畑)慶子 (高23期)

〒579-8011 東大阪市東石切町4-3-21
TEL: 072-926-4122 携帯: 090-3354-4122



Tres bien, Inc.
multi-food-produce

会席・幕の内・各種出張パーティー

日本料理・フランス料理

(株) トレビアン

本店/〒581-0083 大阪府八尾市永畑町1-2-40
TEL (072) 991-6677(代) FAX (072) 993-3355



八尾市本町7丁目7-10 中島ビル2F
ファミリーロード入り口 7期 中島 洋一 (ラグビー)
TEL・FAX 072-993-9591 14期 中島 剛 (硬式野球)
携帯 090-4031-5824

水野米穀店

水野 禎子 (高18期)
(旧 桑田)

〒577-0054 東大阪市高井田元町2-5-16
TEL 06-6781-5031 FAX 06-6781-5001



旭電機化成株式会社

28期 原 守男

〒537-0003 大阪府大阪市東成区神路4丁目3番18号
TEL: 06-6976-1371 FAX: 06-6976-8940
URL: <http://www.smile-asahi.co.jp>

みなさんのアイデアを募集しています!

教科書・書籍・雑誌・教材一般

(有)越前文光堂

〒581-0072 八尾市久宝寺3丁目1-7
TEL 072-922-2329 FAX 072-923-5801

東大阪市役所八尾高会

〒577-8521 東大阪市荒本北1丁目1番1号
(06)4309-3000

～夢叶うまで挑戦!～ since 2005



頑張れ!! 日本野球連盟所属
社会人硬式野球クラブチーム

八尾ベースボールクラブ



八尾BCジュニア (八尾中央ボーイズ) 併設

理事長 河島 博 (高29期) <http://www.5.hp-ez.com/hp/yaobbc>
E-Mail: nenbutuji@yahoo.co.jp

八尾高等学校 硬式野球部OB会

庭球部 OBOG会

八代目会長 濱田正三 (高28期)

事務局だより

「ゆうかり」への広告掲載にご協力下さい

広告収入が同窓会運営の大きな支えとなっています。

A判: 182mm×268mm (広告掲載料 200,000円)

B判: 182mm×134mm (広告掲載料 100,000円)

C判: 182mm×67mm (広告掲載料 50,000円)

D判: 91mm×67mm (広告掲載料 25,000円)

E判: 91mm×33mm (広告掲載料 12,500円)

今号に掲載頂きました皆様に厚く御礼申し上げます。よろしければ次号にもご協力のほどお願いいたします。お申込み頂いた方には申込書をお送りしますのでFaxにて返送願います。

広告締切: 平成31年2月20日

原稿締切: 平成31年4月20日(期日厳守)

お申込みは同封ハガキ、または事務局まで

ご転居、ご結婚、物故の時は 事務局にご連絡願います

「ゆうかり」はゆうメールで発送しております。転居後1年間は転送されますが、一度会報が返却されてしまいますと、翌年よりお手元に届かなくなります。正確さを期すため、お電話よりメール、Fax、同封ハガキ、お手紙でお知らせ願います。

「各期だより」に活動を載せませんか

同期会やクラス会、OB・OG会を開催された世話人さんへ、開催後、速やかに投稿お願いします。

「投稿規定」

原稿: 400文字程度。写真: 1枚(厳守)

締切: 平成31年4月20日

(平成31年3月31日迄に開催された会合に限る)

原稿と写真はメールにて投稿頂けるとありがたいです。

写真は文書に埋め込まず、jpg画像(解像度300～350dpi)でお願いします。

なお、他の記事にページ数をさきたいと思っていますので、文面はできるだけ簡潔にお願いします。場合によっては、削除訂正させていただきますので、ご了承下さい。

事務局業務

月～金曜日、午前10時～午後4時

(12時～1時は不在)【土・日・祝日は休業】

Tel 072-993-6379 Fax 072-993-6378

E-mail: yaoko@athena.ocn.ne.jp